

はじめに

全国の町村は、食料の供給や水資源のかん養、国土の保全など、国民の生存 を支える重要な役割を担い続けてきました。

市町村合併により932町村となった今も、その役割は不変であります。

しかしながら、今日の町村を取り巻く環境は、財政面、行政サービス面などの地域間格差の拡大、少子高齢化・人口減少、経済の低迷による地域活力の低下等、様々な問題に直面し、極めて厳しい状況にあります。

このような中、それぞれの町村が自主的、主体的に地域の特性を最大限活かしながら創造的なまちづくりに取り組んでいます。

「町村の施策事例集」は、こうした各町村が取り組んでいる特色ある地域づくり事例を紹介しております。それぞれの事例は、全国町村会の機関誌「町村週報」の現地レポートとして掲載したものであり、現場の町村職員等に施策の成立に至るまでの経緯や苦心談、今後の抱負等をご執筆いただいたものです。

この事例集が、各町村の職員や地域においてまちづくりを進めていこうとする関係者の皆様方の参考となれば幸いです。

最後に、本巻の刊行にあたり、多大のご協力をいただきました関係者の皆様 に心より御礼申し上げます。

平成24年5月

全国町村会長藤原忠彦



北海道 洞爺湖町	「おもてなしの心で世界へ 環境と観光のまち洞爺湖」を発信	1
北海道 黒松内町	自然にやさしく・人にやすらぎの田舎 ~スナ北限の里づくり~	5
北海道 美 幌 町	************************************	9
北海道羅日町	「魚の城下町らうす」をめざして ~町民みんなで取り組む知床の自然を活かしたまちづくり~	13
北海道 池田町	「十勝ワイン」自治体経営のワイナリー	17
北海道 滝上町	未来の"旬"を感じる観光 〜先人達が教えてくれた、滝上観光の未来へのヒント〜	21
青森県 田子町	「たっこにんにく」日本一への挑戦 ~品質へのこだわりが生んだ自信と誇り~	25
青森県 大間町	「大間まぐろ」でまちおこしへ	29
岩手県 平泉町	史都平泉の文化的景観 ~世界遺産登録に向けて~	32
岩手県 田野畑村	地域コミュニティー再生による住民との協働によるむらづくり	36
岩手県 葛巻町	山村の持つ機能を活かして 〜新エネルギー導入で持続可能な町づくり〜	40
秋田県 大潟村	環境自治体創造への道 ~村民とともに自立の村を目指して~	44
山形県 真室川町	光ネットワークで便利、安心・安全の町づくり ~情報通信基盤の整備で豊かな生活環境を創造する~	48
山形県 庄内町	住み続けたくなる町づくり ~子育て応援日本一を目指す~	52
福島県 下郷町	残る町並みをバネに地域力発掘	55
茨城県 大子町	活力ある町、大子のオリジナル施策	59
東京都 日の出町	日本一福祉の町をめざして	63
新潟県 弥彦村	住みよい街が行きたい街 ~弥彦浪漫化計画の軌跡~	66
新潟県 津南町	アートでふるさと再発見 ~「大地の芸術祭」越後妻有アートトリエンナーレ~	70
富山県 舟橋村	"協働型まちづくり"で未来を拓く ~富山大学とも連携協定を締結~	73
石川県 川 北 町	キラリと輝く"ふるさと川北"を目指して ~充実した少子化対策への取り組み~	77
福井県 永平寺町	うるおい・やすらぎ・人がきらめくまち えいへいじ	81
長野県 朝日村	森林(もり)の里親促進事業を生かした森林づくり	85
長野県 木祖村	上下流交流を通じた源流の里づくり ~木曽川の豊かな水を生かして~	88
長野県 飯島町	組織が支える飯島町の農業 「1,000ヘクタール自然共生農場づくり」をめざして	92
長野県 根羽村	"トータル林業"で水源の森づくり 〜上下流連携で村の宝を守る〜	96
長野県 原 村	原村 米粉元年 ~商品開発で消費拡大にも挑戦~	100

岐阜県 東白川村	地産地消でむらおこし ~ひのきとお茶とトマトのむらづくり~	102
岐阜県 神戸町	安心して子どもを産み、育てやすいまちを目指して	106
静岡県西伊豆町	夕陽を宝に活力あるまちづくり ~恊働で取組むふるさと西伊豆の再発見~	110
愛知県 飛島村	小さくてもキラリと光る村づくり -小中一貫教育の推進-	113
愛知県 武豊町	伝統産業を町の活性化へつなげる 「第2回全国醤油サミット in たまりの里 武豊」	117
愛知県 幸田町	緑住文化都市を目指して! ~ 「幸田の三河万歳」と「深溝松平」の文化・歴史から~	121
京都府 伊根町	小さくても「輝く住民の笑顔あふれるまち」をめざして	125
京都府 和 束 町	人が輝き美緑あふれる「宇治茶」の郷づくり	129
奈良県 吉野町	地域で守り、育てる千年の桜~吉野山の交通・環境対策と桜の保全保護対策~	133
和歌山県 太地町	くじらと自然公園のまちづくり	137
岡山県 和気町	取り戻せ助け合う社会 地域の協働を通じて	141
岡山県 西粟倉村	西粟倉100年の森づくり	145
広島県 熊野町	「熊野スランド」確立への道 ~筆がつなぐ人と心~	149
広島県 世羅町	小さくてもキラリと光るまち 世羅町 -6次産業が突破口「世羅高原」の活性化に向けて-	153
広島県 世羅町 徳島県 美波町	小さくてもキラリと光るまち 世羅町 -6次産業が突破口「世羅高原」の活性化に向けて- 孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~	153 157
徳島県 美波町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~	157
徳島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして	157 161
徳島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして 地域住民による集落活性化への挑戦 ~「森の巣箱」で甦った床鍋集落~	157 161 165
徳島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町 高知県 黒潮町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして 地域住民による集落活性化への挑戦 ~「森の巣箱」で甦った床鍋集落~ 「さ・し・す・せ・そ計画」で、黒潮スランドの確立を	157 161 165 169
徳島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町 高知県 黒潮町 高知県 大豊町 福岡県 那珂川町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして 地域住民による集落活性化への挑戦 ~「森の巣箱」で甦った床鍋集落~ 「さ・し・す・せ・そ計画」で、黒潮スランドの確立を ゆとりすとカントリーおおとよ ~見守りネットワーク事業で高齢者の生活を支援~	157 161 165 169 173
徳島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町 高知県 黒潮町 高知県 大豊町 福岡県 那珂川町 長崎県 新上五島町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして 地域住民による集落活性化への挑戦 ~「森の巣箱」で甦った床鍋集落~ 「さ・し・す・せ・そ計画」で、黒潮スランドの確立を ゆとりすとカントリーおおとよ ~見守りネットワーク事業で高齢者の生活を支援~ 水と緑、暮らしがとけあうまち なかがわ ~キラリと光るまちづくり~	157 161 165 169 173 176
徳島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町 高知県 黒潮町 高知県 大豊町 福岡県 那珂川町 長崎県 新上五島町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして 地域住民による集落活性化への挑戦 ~「森の巣箱」で甦った床鍋集落~ 「さ・し・す・せ・そ計画」で、黒潮スランドの確立を ゆとりすとカントリーおおとよ ~見守りネットワーク事業で高齢者の生活を支援~ 水と緑、暮らしがとけあうまち なかがわ ~キラリと光るまちづくり~ 情報交流が創る友達の輪と絆 ~みんなが主役のまちづくり~	157 161 165 169 173 176 180
德島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町 高知県 黒潮町 高知県 大豊町 高知県 那珂川町 長崎県 新上五島町 宮崎県 西米良村 宮崎県 町	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして 地域住民による集落活性化への挑戦 ~「森の巣箱」で甦った床鍋集落~ 「さ・し・す・せ・そ計画」で、黒潮スランドの確立を ゆとりすとカントリーおおとよ ~見守りネットワーク事業で高齢者の生活を支援~ 水と緑、暮らしがとけあうまち なかがわ ~キラリと光るまちづくり~ 情報交流が創る友達の輪と絆 ~みんなが主役のまちづくり~ ワーキングホリデービレッジ構想で自立の村づくり	157 161 165 169 173 176 180
 徳島県 美波町 香川県 小豆島町 高知県 津野町 高知県 黒潮町 高知県 大豊町 高知県 那珂川町 長崎県 新上五島町 宮崎県 西米良村 宮崎県 川南町 鹿児島県 長島町 	孤立的小規模集落の再生物語 ~最大の資源は立ち上がった住民たち~ オリースを核とした「小豆島」スランドの確立をめざして 地域住民による集落活性化への挑戦 ~「森の巣箱」で甦った床鍋集落~ 「さ・し・す・せ・そ計画」で、黒潮スランドの確立を ゆとりすとカントリーおおとよ ~見守りネットワーク事業で高齢者の生活を支援~ 水と緑、暮らしがとけあうまち なかがわ ~キラリと光るまちづくり~ 情報交流が創る友達の輪と絆 ~みんなが主役のまちづくり~ ワーキングホリデービレッジ構想で自立の村づくり 「鍋合戦」で地域を変える ~民間主体の力でまちに元気を~	157 161 165 169 173 176 180 184 188

一部文中の日付・数値、記述につきましては、原則として「町村週報」掲載時点のものですが、最新のデータに修正した箇所があります。

町村独自のまちづくり

環境と観光のまち洞爺湖」を発信 おもてなしの心で世界



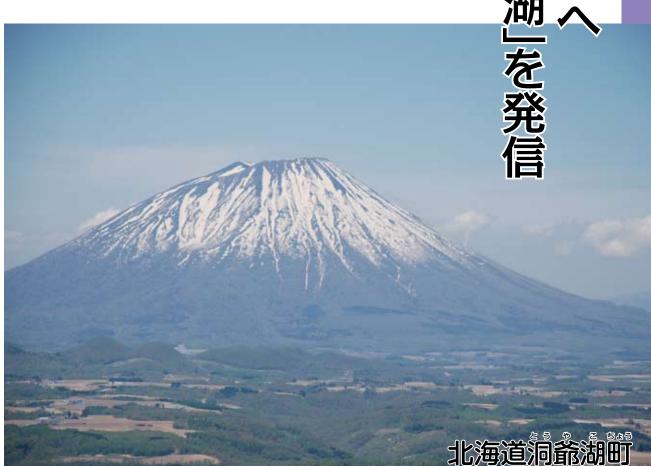
サミット開催が決定して

年を迎えようとする時期でありました。 新町としての新たな歴史を踏み出し1 爺村が合併して「洞爺湖町」が誕生し 平成18年3月27日、旧虻田町と旧洞 折しも年度末を迎えようとしている

> た。 北海道洞爺湖町が正式に決定されまし 日、2008年サミット開催地として るなど誘致活動を展開。ついに4月23 長官、麻生外務大臣へ要望書を提出す 知事を筆頭に私も当時の塩崎内閣官房 される主要国首脳会議(G8サミット) この時期に、2008年日本国で開催 持ち上がりました。平成19年3月12日 を北海道洞爺湖でとの声が突如として

ありました。 画など各種計画の策定を進める年でも 完了した状況でもあり、新町のまちづ が経過し、噴火災害の復旧事業もほぼ くり総合計画、国民保護計画、 平成12年の有珠山噴火災害から7年 防災計

私が聞き及んでいる決定の理由は、



▲ザ・ウインザーホテル洞爺より羊蹄山を望む

世ミット開催の主要デーマである環境 問題として、洞爺湖周辺の自然環境が ででいること。また、主会場となる ではいことなどが主な理由とのことで あることから、安全対策上で警備がし あることから、安全対策上で警備がし あることからである環境が ですいことなどが主な理由とのことで

世界各国から来られる首脳をはじめ、ボディアの方々に北海道の持つ自然環境と洞爺湖周辺の自然を満喫していただき、きっと思い出に残る感動があるだき、きっと思い出に残る感動がある

にあたっての準備 世界各国からの参加者を迎える

◀サミット関係者を歓迎する看板

サミット開催に向けて、当町の取組サミット開催に向けて、当町の取組かを紹介いたします。「おもてなしの迎する取組みを「清掃活動」「花いっぱい活動」「景観整備」「おもてなしの心」を柱に取り組んでおります。

り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解 り上げ、雪解

す。

取組みの下、進めようと考えておりま
北海道・周辺市町とも連携するなどの
また、各事業の実施にあたっては、

湖畔沿いのゴミ拾いを数回実施する。

みの内容を練



「花いっぱい活動」では、洞爺湖温泉街や街灯、公園などを花で飾り付けて歓迎する。「景観整備」については、智迎する。「景観整備」については、を展開する。「おもてなしの心」としては、滞在期間中に不便を感じさせないための取組みとして、道路標識・誘導板などの多国語標記や外国語版のマップ・リーフレットの作成をしております。また、洞爺湖温泉街にボランティアセンターを設置して海外の方々に対する対応を行うこととしております。

ための取組み地域の魅力を積極的に発信する

思っております。としての取組みを進めてまいりたいとサミット開催を契機に、国際観光地

魅力的な多くの自然資源があります。内浦湾(別名噴火湾)・温泉】など、介浦湾(別名噴火湾)・温泉】など、爺湖・有珠山を含む支笏洞爺国立公園・

に道路沿線や

◀サミット会場となるザ・ウィンザーホテル洞爺



温泉街では100%の普及率で、すで とを紹介できると考えております。 自然環境保護の取組みとして、次のこ 題に洞爺湖町では、国立公園を有する に環境問題があります。この世界的問 サミット開催で、主要テーマの一つ 下水事業の展開として、洞爺湖

> 30年前から湖水の汚濁防止を展 ピューターによる集中管理配湯 開して現在に至っております。 方式を全国に先駆けて実施して おります。 温泉の供給にはコン

温泉加熱燃料(重油)の価格高 ヒートポンプ・システムです。 のステップにもなっております。 リットが得られ、新たな展開へ 利用者側も管理側にも大きなメ ものです。このことによって、 省エネルギー効果が認められて おり、経費の節約・軽減を図る な温泉使用を抑制することで、 2は、泉源の枯渇防止と無駄 次の段階としてのシステムは、

排水のもつエネルギーを高効率機器 ので、3月7日完成いたしました。 観光事業・経営の発展を図るためのも 騰を起因とする温泉供給コストの上昇 を避けるため、エネルギー源の多様化 を図り、その安定化により洞爺湖温泉 エネルギー源の多様化として、温泉

> 排出削減効果があります。 の向上・省エネルギー・地球温暖化原 因物質の一つである二酸化炭素ガスの ヒートポンプで回収・利用し、経済性

ス排出量削減効果』は、 【費用対効果と省エネ・二酸化炭素ガ このヒートポンプ導入事業による

年数は3~5年程度(補助金1/2の の場合)となり、その設備投資額償却 ギーコストが約20、000千円~ 場合)となります。 30、000千円 (重油単価60円/€ 費用対効果として、年間エネル

が、洞爺湖温泉で設置されたヒートポ 00本を1年間に植樹したと同じ効果 収する):85、000本~128、0 20~30mは1年間に14㎏のCO°を吸 300~400㎏/年、00~出量は れております。 減効果が見込まれています。(50年杉 ンプ導入事業規模による試算で見込ま 1、200~1、800tCOº/年削 2. 省エネルギー量は原油換算で

問題などについての取組みを発信でき このように北海道洞爺湖町から環境

> 境に配慮し、なおかつ経済性に富んだ 事業であることを紹介してまいりたい る先進的な事例があることから自然環

と考えております。

ロールカー、作業トラックに使用)を 行っております。 の熟成効果を図る)や洞爺湖温泉街で 行うなど地域性を生かした環境対策も した取組み(現在試験的に道路パト を使ってSVFディーゼル車用燃料と 出される廃食油(天ぷら油:植物性) エネルギ―を貯蔵庫に採用して農作物 た取組みとして、雪氷貯蔵庫の設置(雪 また、この他に地域の特色を生かし

サミット開催を契機としたまち づくりへの取組み

めております。 力を大いに期待しながら歓迎準備を進 サミット開催を契機として、民間活

酪農など)を両翼に『湖海(うみ)と 業 (ホタテ養殖)、農業 (高級菜豆) 観光)を飛行機の胴体とするならば漁 洞爺湖町の主産業である観光(火山

めております。

開催決定から1年数ヶ月の中での準備であり、当初は手探りの状況での取組みでした。前回、日本で開催された200年九州・沖縄サミットの時、当町は有珠山噴火災害での避難生活の中にあり、復旧・復興への日々の中にあり、復旧・復興への日々の中にあり、また、平成18年3月27日ありました。また、平成18年3月27日の中での準

として使用されます。この施設の後利 やでの「北海道洞爺湖サミット」開催 決定でありました。このことは、洞爺 決定でありました。このことは、洞爺 対町にとって歴史的に残る大きな事業 でもあり、サミット開催の足跡を永く でもあり、サミット開催の足跡を永く でもあり、サミット開催の足跡を永く

境問題などに関する展示などで自然に用としてサミット記念館的な機能を持として使用されます。この施設の後利として使用されます。この施設の後利

ております。 爺湖町から世界に紹介できればと思っ ジターセンター、火山科学館と併せ洞 関する情報発信や学習の場として、ビ

世界各国からのお客様に不自由を感じもに開催地の町として、国内をはじめ史的成功を納めることを祈念するとと

事に終了した充実感を共有して頂きたに多くの町民が関わりを持って頂き無ます。また、この歓迎に関する取組みさせないおもてなしを心がけてまいり

(平成20年4月14日付第2636号)

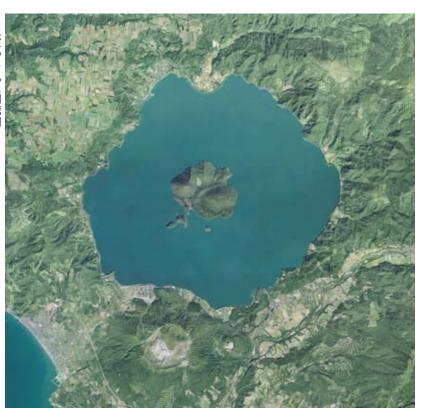
いものだと思っております。



▶自然豊かな洞爺湖



▶上空から見た洞爺湖



然にやさしく・人にやすらぎの田舎 **メナ北限の里づくり**

黒松内町の概要

思松内町は、北海道南西部にあり、 黒松内町は、北海道南西部にあり、 黒松内町は、北海道南西部にあり、 黒松内町は、北海道南西部にあり、 黒松内町は、北海道南西部にあり、 黒松内町は、北海道南西部にあり、 黒松内町は、北海道南西部にあり、

気候は、日本海と太平洋の双方から

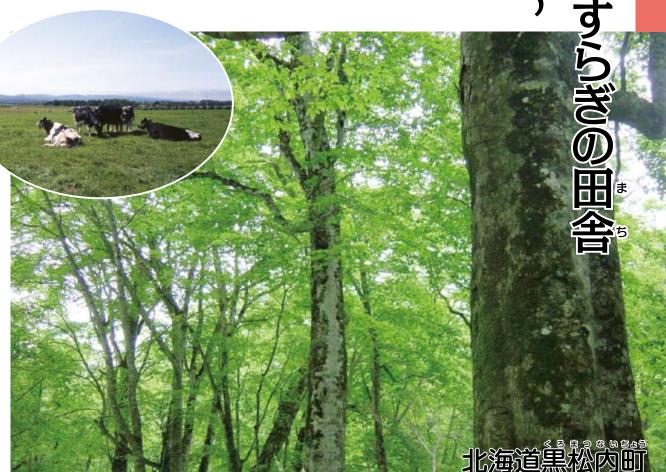
場が開設されました。
場が開設されました。
場が開設されました。

に力を注いできました。 明治36年には、函館~熱郛間に鉄道明治36年には、函館~熱郛間に鉄道明治36年には、函館~熱郛間に鉄道のまちとしての道を歩み始め、によって町からは鉄道関係者が減り、によって町からは鉄道関係者が開通し、黒松内駅が開設されてからが開通し、黒松内駅が開設されてからに対を注いできました。

れていました。 代は「酪農と福祉の町」として評価さ福祉施設の充実に力を注ぎ、昭和の時、また、民間法人が中心となり、社会

人口は、3村合併時の約7、500

▶酪農の町を象徴する牧歌的風景



▲新緑の天然記念物歌才ブナ林

では半分以下の3、300人を割り込 むまでになっています。 人をピークに減少し続け、今年3月末

自生北限の天然記念物歌才ブナ林

林があります。 自生している、面積約2%の歌才ブナ していますが、殆どブナの純林状態で 本町には、ミズナラなどが少し混在

が学術的に評価され、昭和3年に国の りながら手付かずの状態であったこと 天然記念物に指定されています。 で、人々が気軽に散策できる場所にあ 歌才ブナ林は、市街地と隣り合わせ

幹を真っ直ぐに空に伸ばし、梢の方に こんもりと葉を広げている様子から、 「北のヤシの木」という人もいます。 さらに、歌才のブナの特徴として、

その水はやがて町内を貫流する朱太川 ち葉は腐葉土となり雨水を吸収して、 リー」と呼ばれているように、歌才ブ んでいます。 メやアユを育てるなど豊かな自然を育 に流れ込み、清流にしか棲まないヤマ より空気の清浄化の役目を果たし、落 食料として提供し、その葉は光合成に ンボルとして「母なる木・マザーツ ナ林は、その実をリスたちや虫たちの ブナは、ヨーロッパでは、繁栄のシ

機に直面しましたが、地元町民や学者 村の財政的理由から、2回の伐採の危 戦闘機のプロペラ材として、戦後には れた後も、太平洋戦争末期には、木製 歌才ブナ林は、天然記念物に指定さ

> れを免れたという歴史を持ちます。 など先人たちの懸命な努力により、 そ

する思い入れは一層強いものになりま うになり、特産品や交流施設のネーミ 字で木偏に貴と書く「樻」を用いるよ として指定し、このころから本来木偏 に無と書く「橅」ブナの漢字を、当て ングに活用するなど、町民のブナに対 また、昭和61年にブナを「町の木」

記念し、ブナを通して自然と人とのか かわりを問い直そうと、ブナフォーラ 昭和63年、天然記念物指定60周年を

が語りかける「未来へのメッセージ」 サート、写真展などを開催し、ブナ林 講演会やシンポジウム、ギターコン を様々な角度から探りました。 島牧村を加えた3町村をステージに、 その5年後の平成5年には、寿都町

場「北のヤシの木」が上演されました。 歌才ブナ林が今日まで守られてきた記 録をつづった、町民有志による市民劇 た3回目のフォーラムを開催し、同年、 くろまつない」とサブタイトルを付け 天然記念物指定8周年を迎える今年 平成10年には、「食うべ・語るべ・

ナフォーラムを開催します。 温暖化との関係などを解説していただ は、世界各地からブナ林研究の第一人 く講演会をメインに、4回目の国際ブ 者を招き、歌才ブナ林の重要性や地球

ブナ林とまちづくり

町民有志15名による「まちづくり推進 策定し、基本構想の具現化に当たり、 あるべき姿の検討に入りました。 委員会」を組織し、将来の黒松内町の 昭和6年、町は10ヵ年の総合計画を

可能な限り地域内の人材・資金を活用 し、都市と農村の交流をまちづくりの 移される大規模リゾート開発をよそに、 昭和61年には、全国で計画や実行に

> が、まちづくり推進委員会から町に提 言されました。 くり「ブナ北限の里づくり構想」素案 基本理念としたヨーロッパ型の農村づ

事業に着手しました。 構想の全体計画を策定し、平成元年度 昭和63年、町はこの提言に基づいた

場・スキー場・ホテルの三点セットの 本町においても、このころ、ゴルフ



▶歌才自然の家



▶ブナセンター



▶特産物加工センター



▶黒松内温泉

▶オートキャンブ場



▶道の駅

▼パンやハムなどの特産品



まちづくりを選択しました。等の資源を生かした、自らの手による日的な価値を再評価したうえで、朱太日的な価値を再評価したうえで、朱太日的な価値を再評価したうえで、朱太別・牧歌的農村風景・地域の生活文化の資源を生かしたが、私たち黒松内町民は、歌才ブリたが、私たち黒松内町民は、歌才ブリーからありままちづくりを選択しました。

ました。の増加から交流人口の増加に置き換えの増加から交流人口の増加に置き換えまで一般的に指標としていた定住人口まで一般的に指標としていた定住人口

活動の拠点づくりをしました。 勝学習宿泊施設「歌才自然の家」を整 取り入れるかを検討し、最初に自然体 取り入れるかを検討し、最初に自然体 という習慣がなく、これをどのように という習慣がなく、これをどのように という習慣がなく、これをどのように のように

づくりのために、木工房・食工房・陶黒松内の素材を生かした体験メニュー次に、ブナに関しての知識の提供、

温泉」を整備しました。「オートキャンプ場」、都会の生活や野然の中で家族のふれあいを楽しむ芸工房を備えた「ブナセンター」、自芸工房を備えた「ブナセンター」、自

いわれています。パン・ワインで、お客様をもてなすととに、手づくりのチーズ・ソーセージ・ヨーロッパの農家民宿では、家庭で

の味を御用意しています。から、地場の産物に付加価値をできるよう、地場の産物に付加価値をが見る形で、特産物手づくり加エセンがをできるよう、地場の産物に付加価値をできるよう、地場の産物に付加価値をできるよう、地場の産物に付加価値をできるよう、地場の産物に付加価値をできるよう、地場の産物に付加価値をできるよう、地場の産物に付加価値を

ます。
ます。

では19年には、地方自治法の改正に平成19年には、地方自治法の改正の変による主体が展示販売施設)の管理運営を全面委託(現在は指定管理者として3つの施設を運営)するなど、住民による主体が表示販売施設の管理運営を全面委託し、中成19年には、地方自治法の改正に平成19年には、地方自治法の改正に

「歌才自然の家」や「ブナセンター」

降も概ね17万人で推移しています。成12年度には、約20万人を擁するまでし、黒松内温泉や道の駅の整備後の平46、000人を数えて以降年々増加年に開始した観光客入込み調査は、約年に開始した観光客入込み調査は、約年に開始した観光客入込み調査は、約年に開始した観光客入込み調査は、約年は、

で、次代に引継ぎたい有形・無形の財である「北海道遺産」の1つに選定をする地理的・学術的価値が評価され、次代に引継ぎたい有形・無形の財生する地理的・学術的価値が評価され、生する地理的・学術的価値が評価され、生する地理的・学術的価値が評価され、としてのブナを活用したまちづくりのとしてのブナを活用したまちづくりのとしてのブナを活用したまちのでい地域の宝平成16年11月、これまでの地域の宝平成16年11月、これまでの地域の宝

まちづくりの第二ステージ

ればなりません。 これらの景観や環境を保全し続けなけたが、本町も北限のブナ林や美しい農焼に配慮した取組みが行われていまし境に配慮した取組みが行われていましまーロッパでは、早くから景観や環コーロッパでは、早くから景観や環

うに整備していましたが、平成7年、ンドマークとしての機能を果たせるよの形や色彩などに配慮し、農村でのラ交流施設などの公共建築物は、屋根

関にも広く訴えました。本方針「ブナ里景観ガイドプラン」を本方針「ブナ里景観ガイドプラン」を本町で初めての優れた景観づくりの基本町で初めての

りました。

りました。

いきのでは、「ほかのまちと違う落まがある」と評価されるようには、「ほかのまちと違う落まがけたことにより、ヨーロッパのを手がけたことにより、ヨーロッパのを手がけたことにより、ヨーロッパのを手がけたことにより、ヨーロッパのを手がけたことにより、ヨーロッパのを手がけたことにより、ヨーロッパのを手には、ふるさと景観条例翌平成8年には、ふるさと景観条例翌平成8年には、ふるさと景観条例

りを推進します。 画を策定し、一層優れた農村景観づく体になりましたので、速やかに景観計本になりましたので、速やかに景観計で成2年3月1日には、景観行政団

景観と並んで重要な環境に関しては、平成9年「環境基本計画」を策定して、北限のブナ林や高層湿原として、北限のブナ林や高層湿原としても、地球温原、アユやヤマメの生息する朱太川など、地域固有の環境の保全に取組むことはもちろん、地球温暖全に取組むことはもちろん、地球温暖全に取組むことはもちろん、地球温暖かでする朱太川など、地域固有の環境の保する朱太川など、地域固有の環境に関しては、中心さな自治体ながら見過ごすことはできません。

10年には、「地球温暖化防止フォーラい年には、「地球温暖化防止フォーラさを訴え、現在は、地球温暖化の原因な自治体からいち早く地球環境の大切な自治体からいち早く地球環境の大切な高二酸化炭素を吸収し、豊かな川となる二酸化炭素を吸収し、豊かな川のでがある二酸化炭素を吸収し、豊かな川のでがある。

イギリスには、国内にくま無く自然

んでいます。 景、古い街並みを結び、多くの人々が り、美しい自然景観、懐かしい田園風 発生した小道「フットパス」が張り巡 そのフットパスを余暇として歩き楽し

してほしいと考えています。 ばらしさを、注意深く見つめて、満喫 車では見過ごしがちな景観や環境のす 本町でも、「歩く」スローな視点から

標の設置、イベントの開催などに取組 交流事業として注目を浴びています。 けることなく取組むことができ、交流 下草刈りする程度で、自然に負荷をか 員が連携し、除草作業、案内看板・道 施設を結ぶ役目など、新たな都市との フットパスは、今ある道を活用し、 本町では、町民ボランティアと町職

を守り育てる心が町民に芽生え始め、 22㎞歩行可能になっています。 このように、自らの行動により郷土

み、2つのコースを整備して、総延長

内岳」のブナ林を再生するプロジェク 日本百名山にも選定されている「黒松 トが、平成18年12月に立ち上がりまし

450m付近の4区画、計約4㎞に種 中腹で過去において伐採されササが る、2本立ての取組みです。 ら苗を育て5年後に黒松内岳に植栽す 子をまくことに加え、苗畑を作り種か を再生するため、黒松内岳の標高 茂っている箇所があることから、これ く、ほぼ純林の状態を保っていながら これは、黒松内岳のブナの密度が高

みが実を結び、今春の苗床には、 の授業の一環として、町民参加の取組 さんのブナが芽生えています。 子供からお年寄りまで、そして学校

どによってまちの魅力がアップするに や環境に配慮した自然を守る取組みな つれて、交流だけでなく移住する方々 交流施設整備、イベント開催、 景観

らによって民宿 町外者に対する や環境雑貨店経 りました。 高まるようにな 町の魅力は一層 れるようになり 経済活動が行わ 品製造といった 営、木工や食料 が現れ始め、彼

の活動は、交流 点在する移住者

> ています。 から線へ、そして面への広がりとなっ 施設とともにフットパスで結ばれ、点

す要因となっています。 町の各種取組みは、現在北海道が推進 移住者や移住希望者を近年一段と増や する移住政策とも相まって、本町への これら時代の流れを的確に捉えた本

みにたどり着きました。 ら、結果として定住人口を増やす取組 口から交流人口に指標を変えていなが ブナ北限の里づくり構想は、定住人

置付けて取組んでいます。 立し、移住対策を近年の重点施策に位 後に孤独にならないための交流組織 と暮らし」住宅を整備、移住者が移住 でタイムリーに紹介し、北海道での田 ど、移住に必要な情報をホームページ 「ブナ里交流町内ネットワーク」を設 舎暮らしを手軽に体験できる「ちょっ 空家情報や先輩移住者の生活実態な

用いただきたいと思います。 を御理解いただける方々に、是非御利 格安分譲地7区画を整備しますので、 ブナ北限の里くろまつない」の良さ 平成2年度は、移住者向けの無償

21世紀のブナ北限の里の姿

業が生み出す重要な産物です。 すものであり、食糧に負けず劣らず農 農村の「生業(なりわい)」がもたら 農村特有の田園風景、牧歌的風景は、

取組みがこれらを磨き上げ、一層魅力 本町では、自然と共生した2年間の

ある農村空間を築いてきました。

いる田舎を守り続けなければなりませ 村でも、住んでいる人が活き活きして この素材を生かしながら、小さな農

く・人にやすらぎの田舎」を次代に継い黒松内オリジナルの「自然にやさし 住民、行政、そして町外にいる黒松内 承していくことが課題となります。 移住につなげ、黒松内町しかありえな な黒松内ファンを生み、新たな交流・ 覚して行動していくことにより、新た まちづくりが不可欠で、そのことを自 ファンが助け合いながら取組む協働の そのためにはこれからの時代、地域

導いています。 効に発揮しながら、次のポイントへと 河川などの自然環境や交流施設群が有 の財産である北限のブナ林を核にして、 が多い中で、「11世紀の国土のグラン マやコンセプトに統一性がなく、点の で各地で見られた同種の事業が、テー 機的に結びつき、それぞれの機能を有 から、単なる観光開発ではなく、地域 ドデザイン」が策定される10年以上前 存在しか確認することができない事例 ブナ北限の里づくり構想は、これま

らしい自然・農村空間づくりが継承さ ちの魅力を高めながら、ブナ北限の里 れていきます 方で来訪者に対し提供しつつ、更にま ある地域資源を、持続可能な利用の仕 21世紀の黒松内町は、町民の財産で

(平成20年5月19日付第2639号) (黒松内町長 谷口徹)



▶移住者向け分譲地イメージ

▶フットパス「西沢」コース

4

町の概要

ら31㎞内陸に位置する人口約22、4 ところ」を意味しています。本町を流 口」は、アイヌ語で「水多く大いなる 方㎞を有し、町名の由来である「ピポ 00人の町です。面積438・36平 管内のほぼ中央部で、オホーツク海か 美幌町は北海道の東部、オホーツク

> える美しい川が流れ、肥沃な大地と高 その名のとおり大小合わせて64本を数 地域であります。 い日照率にも恵まれ緑と水に包まれた れる美幌川は平成14年度、環境省より 「清流日本一」の太鼓判が押されるなど

軍航空隊時代を遡れば77年にも亘り、 され、日本一の生産量を誇る澱粉工場 地域とともに歩む陸上自衛隊が駐屯す や農産食品加工場では、北海道の特産 薯・小麦・玉葱が主な作物として収穫 る町でもあります。 品が生産されております。また、旧海 基幹産業は農業であり、甜菜・馬鈴

阿寒・知床の各国立公園及び網走国定 あることから、観光も大きな魅力です。 路線を有するなど利便性の高い環境に 公園に囲まれた自然豊かな本町には、 と隣接し、JR石北本線、幹線国道4 道東観光の玄関口となる女満別空港



360度の大パノラマ「美幌峠」

360度の大パノラマ「天下の絶景『美 銀光客が訪れています。眼下に広がる 観光客が訪れています。眼下に広がる 開台が遺産の知床連山が眺望できる素 界自然遺産の知床連山が眺望できる素 時らしい景観で、訪れる人々に感動を 与えています。美幌峠展望台には国民 的人気歌手「美空ひばり」さんが唄っ た「美幌峠」の歌碑があり、「千の風 になって」を大ブレイクさせた秋川雅 史さんもCDアルバムの中で「美幌峠」 を明うなど、北海道東部の観光ポイン トとして知られています。

地域材を活用した森林資源対策

森林・林産業の歩み

こうした中、熱心な林家や指導者のもこうした中、熱心な林家や指導者のもこうマツが主産材であり、鉄道工事に伴う枕木生産や木挽きによる角材生産が盛んでしたが、機前の軍用資材としての木材調達や戦戦前の軍用資材としての木材調達や戦能の復興に伴う過剰伐採により、町内にある大部分の森林が失われました。

林に励んだと言われていました。 林に励んだと言われていました。 かれんだと言われていました。 がおれ、342人の林業従事者を抱え 成され、342人の林業従事者を抱え で町税分が賄えると、希望を持つて植 で町税分が賄えると、希望を持つて植

しかしながら、時代の移り変わりとともに、木材の輸入自由化を契機に安価格の大幅下落に加え、産業や消費構価格の大幅下落に加え、産業や消費構が重なり、林家が森林経営において管理費用を賄えなくなり、豊かな自然資理を保全・継承することが困難となりました。

取得へ・未来を拓く森林づくりと森林認証の

27、175 haを占め、人工林面積

美幌町の森林面積は町域の約62%、

16、912㎞の内、約70%占めるカ

> 具体的な提案がなされました。 具体的な提案がなされました。 具体的な提案がなされました。

取得しました。 取得しました。

・認証材を活用した住宅を建てる

平成18年度以降、森林組合・町内外の木材加工業者・工務店・クラフト・ 高通業者の計19企業が森林認証を受ける「COC認証」を取得したことにより、川上から川下までの加工・流通やり、川上から川下までの加工・流通体り、川上から川下までの加工・流通体

開への道筋が拓かれてきました。価値化・ブランド化など様々な事業展

本町の主産材であるカラマツは独特本町の主産材でして使用した住宅がののねじれ特性から、従来より住宅へのを燥・加工・組立技術の進歩により、を帰・加工・組立技術の進歩により、その一矢を克服し、逆に、特性を活かとした強度と防腐性のある秀逸な材料として製品化され、町内にはカラマツは独特がを構造材として使用した住宅が建成材を構造材として使用した住宅が建

はその費用を最大75万円まで助成する築・増改築を行う建築主に対して、町取得した町内工務店の施工により新取得した町内産木材を使い、COC認証を平成19年9月には、FSC認証を受



▶町内産カラマツを使った住宅

済の活性化を目指しております。 者への誘導で地産地消を図り、地域経 る町外大手工務店等の施工から町内業 工・流通により住宅建築の6割を占め 付加価値を付け、二次製品としての加 FSC認証森林から産出される木材に ました。原木の供給基地だけでなく、 「町産材活用住宅助成制度」を施行し

て、将来、自分で育てた木で住宅を建 植栽・枝打ちなど森づくり体験を通じ た苗木づくりを授業に取り入れており、 は、生徒の提案により認証林を活用し 環境が提供されると考えています。 ほか建築主に対しても、より良質な住 件とすることで、工務店の技術向上の 住宅と同等の高気密・高断熱を建築要 さらに、町内の美幌中学校において また、北海道が普及を進める北方型

▶美幌中学校の生徒による森づくり体験

おります。 てる夢も現実化されるものと期待して

低炭素な町づくり

ます。 システム導入費」の補助、一般住宅・ 及宣伝事業」など、二酸化炭素を削減 するための「木質ペレットストーブ普 事務所での未利用木質資源活用を推進 本年度から始めた「住宅用太陽光発電 庭用廃食用油を燃料化するBDF(バ 進めており、平成19年度から始めた家 する取り組みを積極的に展開しており イオディーゼル燃料)の実証試験や、 本町は、新エネルギーの取り組みも

ボンオフセット」協定を結びました。 ない排出量をFSC認証森林内での植 武蔵工業大学で開催された学園祭にお 相当量分を植林により補うこと。) こと。つまり、排出された二酸化炭素 殺し、二酸化炭素の排出をゼロにする 林で吸収する、全国初の学生との「カー 生自らが算定し、努力しても削減でき いて生じた、温室効果ガス排出量を学 構築に向け、平成20年6月に横浜市の (「カーボンオフセット」とは、発生し また、環境に配慮した低炭素社会の 一酸化炭素の量を何らかの方法で相

町産材を町内の住宅建築に使うこと

貢献)活動からの支援などの展開も視 と「産地から消費地までの木材輸送距 によるウッドマイレージ (「木材量」 えております。 野に入れた中で、森林・林業を基盤と り組む一方、今後は、森林機能を活か 併せた「低炭素な町づくり」事業に取 温室効果ガスの排出抑制など、政策を 定化、森林による二酸化炭素の吸収 離」を乗じたもの)効果及び炭素の固 しながら、都市や企業のCSR(社会 した地域づくりを進めていきたいと考

安心して出産・子育てができる 少子化対策

小さな少子化施策の積み重ね

数も、平成19年では161人まで低下 年間200人を超えていた本町の出生 少子化は確実に進行し、平成15年まで 43と比較的高い数値となっていますが 全国1・34、北海道1・19。本町は1・ した状況にあります。 平成19年における合計特殊出生率は、

域が育つ・・ 化対策を本町の重要課題と位置付け、 基本メッセージ「子どもと、親と、地 このような中、平成16年3月、少子 ・子育てが楽しい町づく

する計画に基づき、既存施設のコミュ

美幌消防署 分かりました。事前合録されて いる栄削1丁目の消防花子さん ですね。掛かり付けは〇〇病院 ですね。 直ちに奴急車を出動させます。

对别 印册

大丈夫ですか? 担当医に連絡(現在の状態等)を 取りますから頑張って下さい。

妊產婦事前情報登録者

り」とした「美幌町次世代育成支援行 策に取り組んでおります。 て支援の管理職を専任配置し、 動計画」を策定し、同年4月には子育

先駆的な不妊治療助成

助成が実施されたところであります。 経済的負担の軽減により少子化対策の の不妊症治療費助成「こんにちは赤ちゃ おいても少子化対策として不妊治療費 ん支援事業」を導入しました。これは 国の取り組みに先駆け北海道で初めて ズに沿った、子どもの拠点施設を整備 平成17年1月には子どもたちのニー 助として効果を上げ、その後、国に 行動計画策定以前の平成15年7月、

救急隊

は事業を展開しています。 は事業を展開しています。 に、立て支援センター」を移設し、 は、遊べる「児童センター」を併設。 専任職員の配置とともに、主任児童委 員、児童委員、運営ボランティアとの 連携強化のほか、施設内にある常設老 大クラブ通所者との交流を図り、様々 な事業を展開しています。

平成17年からは子育て経験者が参加平成17年からは子育て経験者が参加年年実施し、これまでに27名のサポーターが活躍するなど、子育て支援の輪が広がっています。



▶子どもみまもり隊(缶バッジ)

・安心で喜ばれる施策を

町立国民健康保険病院産婦人科の休配のます。

住所の登録により、救急車が現場へは所の登録により、救急車が現場へ出産の妊婦さんにも大変喜ばれており出産の妊婦さんにも大変喜ばれており出産の妊婦さんにも大変喜ばれており



▶子どもみまもり隊活動

全町民の見守り

見守られ、安心・安全な毎日を過ごし見守られ、安心・安全な毎日を過ごし見守られ、安心・安全な毎日を過ごし見守られ、安心・安全な毎日を過ごしれました。不審者から子どもたち成されました。不審者から子どもたち成されました。不審者から子どもたちな神となっています。さらに、マイカーに「子どもみまもり隊」のマグキットを貼りパトロールに活用するなイカーに「子どもみまもり隊」のマグイカーに「子どもみまもり隊」のマグン・アというでは、アビもな神となっています。さらに、マイカーに「子どもみまもり隊」のマグン・アというでは、アビもたちは地域の大人に大切にど、子どもたちは地域の大人に大切にど、子どもたちは地域の大人に大切にというでは、アビーを過ごしたが、おりでは、アビーを追ぶした。

始しました。 また、平成16年4月には、赤ちゃんの豊かな心を育むため、たくさんの絵の豊かな心を育むため、たくさんの絵をのことから「ブックスタート」を開

10か月乳児健診の際、母親に絵本を贈り、図書館職員からの読み聞かせや絵本の種類など本との関わりの大切さを認識してもらい、赤ちゃんが健やかに明るく元気に育つことを願い好評の中で取り組んでおります。

地方の切実な訴え

効果は期待できません。
本町は厳しい財政状況の中で、必要本町は厳しい財政状況の中で、必要なが、地方自治体の財源には自ずととされる支援に適宜対策を講じてきまとされる支援に適宜対策を講じてきまとされる支援に適宜対策を講じてきまとされる支援に適宜対策を講じてきまとされる支援に適宜対策を講じてきまとされる支援に適宜対策を講じてきません。

しかしながら、日本の社会保障給付3・6%と極めて低く、GDP(国内3・6%と極めて低く、GDP(国内総生産)に占める子育でに係る予算に総生産)に占める子育で支援関連支出はのに対し、我が国は実に0・6%と極のに対し、我が国は実に0・6%と極めて貧弱な数値となっています。

少子化対策に真剣に取り組んでいく 少子化対策に真剣に取り組んでいく

とに努めていきます。くまちづくり』を目指し、地域一丸とくまちづくり』を目指し、地域一丸と

(平成20年9月8日付第2652号)(町長(土谷耕治)

町村独自のまちづくり

魚の城下町らうす」をめざして ず民みんなで取り組む知床の自然を活かし

4 羅臼町

はじめに

ロメートル、面積は397・87平方 根室海峡を挟み我が国固有の領土であ の東側に位置し、知床最高峰である羅 メートルの距離に望むことができます。 る北方領土・国後島を最短で25キロ 臼岳をはじめとする知床連山を背に、 羅臼町は、北海道の東部・知床半島 東西約8キロメートル、南北約64キ

> 世代に引き継ぐべき人類共通の財産と 線まで知床連山が迫り平地が少なく、 キロメートルであり、町の約5パーセ る自然環境を有しています。 れているとともに、平成17年には次の 集落は海岸沿いに形成されており、人 ントが森林で占められています。海岸 目然遺産に登録されるなど、世界に誇 在)ですが減少傾向が続いています。 □は6、210人(平成20年12月末現 (国際連合教育科学文化機関)の世界 して、当町を含む知床地域がユネスコ 町の大部分が知床国立公園に指定さ

します。 年)は1、311ミリメートルであり ています。また、年間降水量(平成19 3.8℃、8月が最も高く19℃となっ 少なく、月別の平均気温(平成19年) 海の流氷であり、毎年1月下旬頃には 豊かな海を特徴づけるのがオホーツク 域となっています。さらに、当町の冬・ 北海道内の他の地域と比べ雨の多い地 を見ますと、1月が最も低くマイナス 前面に広がる根室海峡を白く埋め尽く 気象は海洋の影響を受け寒暖の差が



▲羅臼漁港と国後島

な魚種、水揚げ量を誇っています。 スケトウダラ、イカ、コンブなど豊富 基幹産業は漁業で、サケ、ホッケ、

期待が寄せられています。 に地域経済を支える産業として大きな が訪れているなど、観光は漁業ととも な自然を求め、全国から多くの観光客 また、世界自然遺産「知床」の豊か

世界自然遺産[知床]に抱かれて

関係者による世界自然遺産登録に向け けていましたが、当町をはじめとした 知床は昭和39年に国立公園の指定を受 ネスコ世界自然遺産に登録されました。 た運動の結果、知床の豊かな自然が人 平成17年、当町を含む知床地域がユ

> ぐべきものであると認められたもので 類共通の財産として次の世代に引き継

知床の主な特徴として、

- ること。 が育む陸上生態系が相互に関係しあ と。こうした海の生態系と豊かな森 であり、豊かな海が育まれているこ い、栄養の循環・命の輪を形成してい 知床は世界で最も低緯度の流氷域
- 哺乳類も高密度で生息していること エゾシカ、トド、アザラシなどの大型 が分布していること、また、ヒグマ、 シレトコスミレなどの希少な動植物 知床はシマフクロウ、オジロワシ、
- 会」「知床国立公園利用適正化検討会 など様々な生物を支えていること。 「知床世界自然遺産地域科学委員

画を立案していることなど、世界自 議」などが設置され、遺産地域管理計 行うことができること。 然遺産としてふさわしい保護管理を

まさに「魚の城下町」と呼ぶにふさわ て様々な魚介類が水揚げされています。 恵みを与えてくれています。8年連続 イカ、ウニ、コンブなど、1年を通し として、ホッケ、スケトウダラ、マス、 しい豊富な魚種を堪能することができ 水揚げ量日本一を誇る秋サケをはじめ こうした知床の自然は当町に様々な

オジロワシなど またオオワシ、 チなどの海獣類 てきます。

島中央部を知床 グマ、エゾシカ 豊かな自然はヒ 床連山が知床半

ものです。 例目の世界自然遺産登録地域となった これらのことが評価され、日本で3

トド、アザラシ、クジラ、イルカ、シャ 併せて、これらの魚を追い求めて、

岬まで馬の背の 本百名山の一つ の鳥類が集まっ の原始のままの ように貫き、そ はじめとする知 である羅臼岳を を向けると、日 また、陸に目

> 床の自然を求め全国各地から多くの の野生生物を育んでおり、こうした知 貴重さを体験されています。 方々が訪れ、世界自然遺産の雄大さ、 キタキツネ、シマフクロウなど数多く

美しさを全人類のために後世に伝え 要なことですが、その一方で人類に 努力を積み重ねていくことが求められ る」という使命のために、更に一層の するとともに、「知床の豊かな恵みと 知床の自然を守る取組を引き続き実践 とって貴重な財産であるこの知床を、 ん。これまで多くの先人が培ってきた 実に引き継いでいかなければなりませ いつまでも大切に守り、次の世代に確 を利用していくことは当町にとって必 このような世界自然遺産という財産

協働のまちづくりの推進

ます。 ど、取り巻く環境は厳しさを増してい 口の流出、危機的状況にある町財政な する地域経済、少子高齢化の進行、人 抱かれ、漁業を基幹産業として発展し てきましたが、漁業資源の減少、低迷 当町はこうした知床の豊かな自然に

もあります。 まで以上に生かすことのできる状況で のまち「羅臼町」の特性や資源をこれ 安心志向の高まりなど、世界自然遺産 健康志向の高まり、また、食の安全・ その一方で、自然環境の保全意識や



▶流氷の上に横たわるアザラシ

▶羅臼湖三の沼に映る羅臼岳

▶羅臼川河川敷で草を食べるエゾシカ

その理念として、

います。

まちづくり」を基本方針として掲げて

- きいきと活動している。 内外の人たちとふれあい、楽しくいいして生きがいを持って暮らし、町にもが郷土を愛し、誇り、老後を安だれもが郷土を愛し、誇り、老後を安だれもが郷土を愛し、誇り、老後を安
- 活力に満ちている。商工業、観光業などの活動が活発で 境や町並みが整備され、漁業、酪農業、 境や町並みが整備され、漁業、酪農業、
- ・自然 世界自然遺産に登録された雄・自然 世界自然遺産に登録された環
- ・魚の城下町 地域特性を十分に活から無の城下町 地域特性を十分に活か

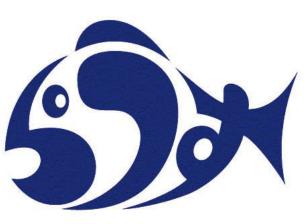
いう選択と集中のサービス提供に変どス提供から、「あれか、これか」とてに応える「あれも、これも」のサーてに応える「あれも、これも」のサーを実施してきましたが、地域を取り巻望に応えるため、各種事業やサービス望に応えるため、各種事業やサービスまで行政は町民からの要また、これまで行政は町民からの要

内一体となって取組を進める「協働の題の解決に向け様々な方々と連携し町しっかりと認識して、地域の抱える課しっかりと認識して、地域の抱える課こうしたことから、本計画では町民わっていく必要があります。

向を示しています。しいまちづくりに向けた施策の基本方実現に向け、本計画では次のような新実現に向け、本計画では次のような新

世界自然遺産「知床」の自然と共生す

に取り組みます。 利用の推進、北方領土対策の推進など産業の活性化、自然環境保全・適正な産業の活性化、自然環境保全・適正な



▶「魚の城下町らうす」のシンボルマーク

/り ・心豊かで生きがいに満ちたまちづ

運営などに取り組みます。全・安心な暮らし対策、健全な町財政廃棄物対策、防災・交通安全など安

- 医療の充実などに取り組みます。高齢者・障がい者福祉の充実、地域
- ・心を育み、明日へとはばたくまちづ

進などに取り組みます。芸術・文化の振興、男女共同参画の推生涯学習の推進、学校教育の充実、

こととしています。と位置づけ、取組を積極的に展開する遺産事業、中学校改築事業を重点施策漁業振興、海洋深層水事業、世界自然

知床の豊かな恵みとともに

内で始まっています。の城下町」をめざして様々な動きが町総合計画のスタートにあわせ、「魚

が進められています。

知床の自然は数多くの恵みをもたら知床の自然は数多くの恵みをもたら

「魚の城下町らうす」のシンボルとも、羅臼漁港全天候型埠頭の利用

設です。町の産業や町民の生活を支えている施町の産業や町民の生活を支えている施災拠点など多様な拠点機能を持ち、当以漁業拠点、流通拠点、観光拠点、防いえる施設である羅臼漁港。羅臼漁港

生産が行われています。
生産が行われています。
生産が行われています。。
生産が行われています。。
生産が行われています。。
生産が行われています。。
生産が行われています。。
生産が行われています。。
生産が行われています。。

知床・羅臼の海の味覚を堪能することの機能の充実を進めるばかりでなく、こうした漁業拠点、流通拠点として



▶羅臼漁港全天候型埠頭

揚げ・市場見学の実施といった観光拠 なる有効利用が期待されています。 多様な利用形態を持った施設として更 点としての利用が進められているなど、 の開催会場としての利用や秋サケの水 ができる収穫祭「らうす漁火まつり」

・海洋深層水の利用

でいます。 ケイ酸などが多く含まれ栄養性に富ん 極端に少なく清浄であり、窒素・リン・ 年を通して低温で安定し、細菌などが 深の海水で、太陽光が届かないため1 海洋深層水は水深200メートル以

設置しました。翌年には町内に設立さ 海洋深層水の取水施設を町内の漁港に 取り組み、平成11年に北海道では初の が始まり、さらに平成19年には羅臼漁 れた民間企業による海洋深層水の利用 当町は早くから海洋深層水の利用に

成など地域経済への波及効果は大きい 当町の産業の活性化や新たな産業の育 ど様々な食品加工における利用など、 利用、飲料用への加工、酒・菓子類な 類の鮮度保持、洗浄など漁業における 町には毎年多くの方々が観光で訪れて 多方面にわたる利用が進められていま 業への利用ばかりでなく町民・企業に いますが、経済・社会情勢の変化など ものがあることから、今後の利用の拡 な産業、製品への利用が可能であり、 す。海洋深層水はその特性から、様々 よる利用も進んでいます。現在、魚介 大が期待されています。 世界自然遺産「知床」に抱かれた当 知床の自然を利用した体験観光の推進

に伴い、その数は減少傾向にあります。

▶ウ二採捕体験

▶秋サケ水揚げ風景

知床羅臼町観光協会、羅臼漁業協同組 民、企業、行政が連携し、積極的に活 合、羅臼町商工会などの産業団体、町 これらの取組の実施に当たっては、

動を行っています。

な事業展開を行っています。 ばれ就任した事務局長を先頭に積極的 羅臼町観光協会は、全国公募により選 特に観光振興の先導役でもある知床

最後に―魚の城下町をめざして―

世界自然遺産として登録された知床

知床の自然の豊かさ、貴重さ、すばら 施設を見るといった通過型の観光から、 転換を進めています。 だくといった体験型・滞在型観光への こうした状況の中、単に風景を見る、 しさをじっくりと見て、体験していた

の自然は地域の財産であるばかりでな

は次の世代にしっかりと引き継いでい く、人類共通の財産でもあり、我々に

く責務があります。

その一方で、町民が夢と誇りを持ち

らうす深層水給水施設」が完成し、漁

港内に本格的な取水施設である「知床

できない野生の生き物たちを見ていた では決して見ること、体験することが ジロワシをはじめとした鳥類など、他 シなど数多くの海獣類、オオワシ、オ 併せて味わっていただく。また、マッ の特色を生かし、当町の基幹産業であ かりと体験していただくといったもの だき、知床・羅臼の魅力を体全体でしっ コウクジラ、シャチ、イルカ、アザラ 施しています。ウニ採捕体験・サケ水 鳥類の見学といった観光メニューを実 る漁業を利用した体験観光や海獣類・ こうした取組として、「魚の城下町」

揚げ見学・スケトウダラ漁見学を行い、

幹産業である当町の存立基盤を守るこ 自然を守り続けていくことは漁業が基 恵みを利用していく必要があります。 ていくためにも、知床の豊かな自然の たいへん重要なことであります。 とでもあり、今後の地域振興において、 域問題としてとらえています。知床の もあり、環境問題については切実な地 然の変化を感じ、影響を受ける地域で の量や種類の変化など、最も知床の自 いきいきと輝いてこの地で暮らし続け 当町は近年の気候の変化、漁業資源

らしてくれる海、そして先人たちが苦 の豊かな恵みとともに生きる「魚の城 まち・自然」がいきいきと輝き、知床 の「羅臼町」の営み・文化があります。 難を重ね切り拓き、築き上げてきたこ 下町らうす」を町民みんなでめざして 守るとともに生かすことにより、「人・ こうしたかけがえのない地域の資源を に誇る雄大な自然、多くの恵みをもた 当町には世界自然遺産「知床」の世界 後も続くものと思われます。しかし、 地方自治を取り巻く厳しい状況は今

(平成21年2月23日付第2670号) (総務企画財政課)

4 池田町

よってワインの町となりました。 長のアイディアと行動力、指導力に 赤字再建団体の町は、丸谷金保元町

がり、面積372平方キロの7割ほど ました。町土はほぼ平たんで農地が広 川沿いの平野には水田や畑地が広がり 苦難の開拓を乗り越え、十勝川と利別 明治12年以来、水害、冷害、病虫害の 池田町は開町111年を迎えました。

山ブドウがワインに適する品種だと

000人を最大に過疎が進み、平成21 す。人口は、昭和30年の約17、 年4月で、8、000人となりました。

が海抜100%から200%の林地で

ブドウ愛好会とワイン造り

37年に農産物加工研究所を設立し、山 物のある農村づくりを目指して「ブド となっていた池田町に、38才の町長が とんどが枯れてしまいましたが、昭和 めました。寒さのため昭和39年にはほ ウ愛好会」を結成し、数十品種類の苗 村建設計画を立て、農村青年と共に果 誕生しました。町長は昭和35年に新農 ブドウがなぜ枯れないのか、品種がア ムレンシスでは、と調査を始めました。 木約5千本を自費で購入して栽培を始 昭和32年冷害や地震で赤字再建団体



▲リニューアルしたワイン城と展示園。ヨーロッパの古城を思わせる概観は町のシンボルだ。

のブランドで販売が始まりました。 昭和41年十勝ワイン、十勝ブランデー ダルを受賞しました。日本でワインが 究所を設立、果実酒製造免許が認めら 判り、昭和38年にブドウ・ブドウ酒研 めるブドウは醸造用へと方向が定まり、 ヨーロッパから認められたのです。求 1、000年を超える歴史を持つ本場 ほとんど飲まれていなかった時代に、 ガリーの国際ワインコンテストで銅メ れ、その試作品は昭和39年8月にハン

ブドウは育つ 「寒すぎる」不適地でも

ので1度満たず、最低気温では4度か によると池田町はブドウ栽培するには ら9度も満たない気温です。この基準 平均気温は7度以上。池田町は6度な 「ブドウ栽培に適する基準」では、年 「寒すぎる不適地」なのです。 農水省の果樹農業振興基本方針の

量が少なく品質も一定しません。また ウメなどのほか果物は育ちません。山 であり、入植後でもグスベリやユスラ ブドウは、年によって収穫は不安定で、 甘い果実は山ブドウかコクワが在来種 百年と少し前の十勝は原始の自然で、

▼十勝川沿いの冬のブドウは育つ。



が高いという性質があります。 くて扱いにくく、完熟してもやや酸度 種子が大きくて果汁が少なく、梗が弱

耐寒性品種づくり 貴重な遺伝資源

繰り返した同一品種中から、有用な性 クローン選抜法は、自然淘汰や変異を の隔離栽培を行い、病害虫がないこと が、ほとんどは露地では生育できませ から200種ほどを品種導入しました を確認した上での引き取りになります。 ん。導入とはいえ植物防疫所で1年間 寒さに強い品種を求めるため、世界

▼冬に覆土した清見種の木は春には掘り



の方法で「清見種」が誕生しましたが 質を持った株を選抜する方法です。こ ためる欠点があります。 冬は労力を要す覆土が必要で、木をい

るには大変な年月を必要とします。 収量性の改良も必要です。ブドウが育 質を判断するのに5年、さらに農家に 挿し木で増やして畑で栽培するまで3 得られるまで少なくとも3年、これを ドウの花粉を人工交配して、実生を育 たないといわれた地域で品種を開発す 普及するには耐病耐虫性や栽培適性と 年、得られたブドウをワインにして酒 て選抜します。ですが交配から果実が 次は交配法です。導入種を母に山ブ

> ら「耐寒性ワイン用ブドウ品種の育成 幸」と名付け、平成18年に登録、平成 見」似で、商品は交配から23年後の平 567は最初に普及した耐寒性品種で、 研究所は、日本ブドウ・ワイン学会か 個性的な品種が出番を待っています。 す。他に戻し交配した改良種や多くの 15年から同名のワインを販売していま 山ブドウ似の一Kー3197で「山 成10年に本格販売しました。二番目は に種苗登録しました。酒質は母親の「清 育て、昭和50年に交配したーKー 「清舞」と命名して平成12年に農水省 平成15年に池田町ブドウ・ブドウ酒 これまでに2万種を超える交配種を

を受賞しました。 とその醸造」が評価され、学会初の 「2003年度ASEV学会技術賞<u>.</u>

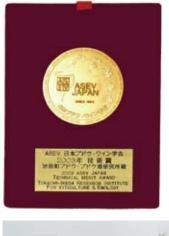
地産地消と観光 売れないワイン

まず食生活を見直すことが必要と、町 海外経験者の多い東京から評判となり られたと言っても、当時地元ではワイ 始めました。本格ワインを楽しむには ンは酸っぱくて渋いと不評で、むしろ 昭和3年に十勝ワインが世界で認め

身の吉田美和さんの音楽グループ「ド リーを開設して、リニューアルしてい リームズ・カム・トゥルー」のギャラ は新しい工場を、平成17年には地元出 新たに観光の役割を持ち、平成16年に 城に似た外観は、町のシンボルとして はワイン工場とレストランの複合施設 ストランを開店しました。昭和49年に 始め、昭和45年には役場庁舎に町営レ では牛肉の料理法や洋食マナー講習を 「ワイン城」を建設。ヨーロッパの古

地域農産のブランド 「いけだ牛」とレストラン

年から褐毛和種を導入しました。町内 や大規模な育成牧場を整備し、昭和55 牛肉の振興のため、多頭飼育実験牛舎 町は昭和45年ワインとの相性の良い



▶日本ブドウ・ワイン学会2003年学 では、牛の丸焼きが人気を呼ぶ。▶毎年10月第1日曜日に開かれるワイン祭り

間の累計で9億円を超えましたが、平 業の収益は他会計への繰り出し、35年 も上昇します。これまでレストラン事 ランドが確かなものとなりました。町 の品質を産出して、「いけだ牛」のブ 制が整い、生産者は平成7年からA5 で生産から処理、流通まで一貫した体 1億5千万円は一般会計へ引き継ぎ、 成20年に民間に移行し、残った精算金 ましたが、ブランドが高まると材料費 営レストランで「いけだ牛」を楽しめ レストラン事業の役割を終えました。

は減少しました。

な生活文化の理解者となり町づくりの アー経験者は、ワインがもたらす豊か ワインツアーが始まり、平成12年まで に15回開催しました。341人のツ ブドウ生産と生活を見て回る第1回の

変化する魅力と 交流する町づくり

類似の施設が全国各所にでき利用人数 光の地域づくりがすすめられましたが、 では、「音楽キャンプ」や民間施設の キューと町民還元用ロゼが人気で、多 がオープンし、炭で焼く牛肉のバーベ 流する宿泊施設、町営「まきばの家」 くの利用がありました。昭和60年代ま 昭和5年には都会と地域の子供が交 ワイン販売が相乗的に働き、観

羊の丘まつり」が開かれ人気を呼んで います。 日本最大の羊の移動ショーなど「風と タイアップしたシープドックショーや 年からはレストランの開設や、牧場と に隣接して羊の牧場を整備し、平成18 しましたが、誘致企業が「まきばの家」 町は平成11年から施設を民間に貸与

また、昭和47年には、ヨーロッパの

は「ふるさと池田会」や「十勝ワイン います。 始まり、 実践者、応援者となりました。国内で は、十勝ワインや池田町のことを知る トワークが作られ、また平成16年から 友の会」など全国に多様な交流のネッ 「十勝ワインバイザー」の認証制度が 全国に新たな交流が広がって

熟成は財産 赤字の出せない公営企業

ることの難しさや、地元産物から安価 13年まで「企業部」という組織で事業 の公営企業の事業がありました。平成 まきばの家、食品、牧場、 な商品やサービスを作り出すことの難 を進めていましたが、廃止したものや の他、ブドウ・ブドウ酒、 しさを経験してきました。 般会計に戻った会計があります。売 池田町には水道、病院、と畜場事業 町有林事業 レストラン、

20億円ほどを一般会計に繰り出して体 ドウ・ブドウ酒事業にはこれまで繰り ることができるとなっていますが、ブ 入れを受けたことはなく、逆に累積で 法によると自治体の企業会計の経費 一般会計からの繰入れで収入にあて

▼熟成25年のブランデー原酒



育館やホールの建設や歩道の整備など

現在は数億円になっています。 現在は数億円になっています。 赤ワインがおいしくなるためには熟 赤ワインがおいしくなるためには熟 年もの時を経過しますが、この間は農 家に支払ったブドウの費用を現金化で 家に支払ったブドウの費用を現金化で では貸借対照表上の流動資産であり、 では貸借対照表上の流動資産であり、

ブドウの奨励とワインの競争

を、災害には補償金を交付して農家の励条例を制定して3年目までは奨励金町では昭和44年にブドウ栽培振興奨

を産を奨励しています。 大規模機械化経営が主流であり、ブド 大規模機械化経営が主流であり、ブド で表です。「清舞種」「山幸種」は手間 ためです。「清舞種」「山幸種」は手間 ためです。「清舞種」「山幸種」は手間 がいらず省力化ができ、今後栽培面積 がいらず省力化ができ、今後栽培面積

を割り出し、徹底した科学的手法を持数百年間保ち続けているのは、厳しい数百年間保ち続けているのは、厳しい数百年間保ち続けているのは、厳しい工衛星のデータから品種別に栽培適地

原料となる山幸を収穫。
トマイナス15℃の早朝、アイスワインの

発売し好評を得ています。 とかち野」を発売し、また、氷点下15 を発売し、また、氷点下15 を発売し、また、氷点下15 を発売しがありません。 ア成20年に熟成期間を

ます。目的は地元の理解を得て、園芸商品とサービスを提供することに尽き経営の基本はお客様に満足いただける



▶新製品十勝ワイン「とかち野」

費用は研究費です。
一角に定着させることであり、必要な作物としてのブドウ生産を農業経営の

町営だと甘えてはいけないのですが、町営だと甘えてはいけないのですが、いただいています。まずは地産地消で、いただいています。まずは地産地消で、いただいています。まずは地産地消で、いただいています。また、ワイン祭りなどをもらえます。また、ワイン祭りなどをもらえます。また、ワイン祭りなどをもらえます。また、ワイン祭りなどをもらえます。また、ワイン祭りなどをもらえます。まずは地産地消で、町民や地元の皆さんには随分と応援をいたが町のブドウ園のブドウをボランティアで収穫してくれます。

池田町のワイン事業の株主は町民、 株主会議は町議会、蔵に眠るワインは 株主会議は町議会、蔵に眠るワインは とされることが町全体の総意ですが、町民 が経営に関係し支える永続的事業とし が経営に関係し支える永続的事業とし が経営に関係し支える永続的事業とし が経営に関係しすえる永続的事業とし で維持・発展させることが大切です。 とが減ってはいますが、自立の一助と もて、地元産物を原料とした付加価値 物産を追求し、ものづくりの挑戦を続 りています。

(池田町ブドウ・ブドウ酒研究所長

(平成21年7月27日付第2688号)

〜先人達が教えてくれた、滝上観光の栄不来の。旬んを感じる観光



北海道の自然と 開拓の歴史を刻む

上町は、北海道の北東、網走管内の西 滑原野が殖民区画として設定され、そ 部、渚滑川の上流部に位置する。 キャッチアンドリリースで知られる滝 1897年(明治30年)北海道の上渚 芝ざくらの面積日本一、渚滑川の

> 町である。 猟のため来往した場所が、現在の滝上 れるアイヌ人柳田初太郎が季節的に漁 の3年ほど後に北海道留萌出身といわ

のうち山林が全体の90%を占め、その である。(平成22年2月1日時点) こ 位、北海道の市町村では第19位の広さ 766・8㎡で、全国の市町村で第77 85%が国有林である。 ㎞、南東から北西まで27・8㎞の 町の面積は北東から南西まで4・4

その前身である紋別郡渚滑村から分村 多くの滝があり、その上流部に位置し いわれている。大正7年に滝上村が、 ていたため「滝上」地区と呼ばれたと 域の区画測定が行なわれた結果、北見 うになったのは明治40年で、渚滑川流 に掲載されてからである。渚滑川には 国紋別郡滝上地区として「殖民公報」 滝上という地名が公式に使われるよ



を感じた人材が、これからの滝上観光を担う

至る。 し、昭和22年滝上町に昇格して現在に

開拓民は滝上の地に〝旬〟を感じた。

「滝上公園」昔の、旬、は桜

滝上公園は滝上町市街地の北方にあ

街地が広がっている。
「は渚滑川、サクルー川の清流と市下には渚滑川、サクルー川の清流と市見連山を望むことができる景勝地。眼見が広がら、遠くに天塩連山、北

上市街青年団を中心に山頂を開さく、大正8年から同9年にかけて、滝滝上町の景観を広く町外に紹介すべ

は1千本の桜の木に覆われ、 園造りの始まりで、かつて り徐々に桜の木々はいたみ 雪、病害虫などの影響によ が来町する賑わいを見せた は言うに及ばず、名寄、旭 重ねるとともに近隣市町村 て第1回桜まつりが開催さ 桜の名所として知られた。 北海道の網走支庁管内一の 桜の移植をしたのが滝上公 はじめた。 ものの、その後の台風、積 まち全道に広まり、回数を れると、その見事さがたち 産業振興協会が中心になっ 川、札幌方面からも観光客 昭和25年5月、滝上観光

的状況になっていた。当時の〝旬〞の桜は危機

的に植えたとされ、その後、友人でも

*旬』にした

「千本桜」と称された公園は、大正11「千本桜」と称された公園は、大正11年一人の町民から寄付された千本の桜内でも屈指の桜の名所となった。戦後内でも屈指の桜の名所となった。戦後の混乱からも立ち直り始め、住民の憩の混乱からも立ち直り始め、住民の憩の混乱からも立ち直り始め、住民の憩の混乱からも立ち直り始め、住民の憩の混乱からも立ち直り始め、住民の憩の混乱からも立ち直り始め、正とり、滝上公園の桜もそれまで、この悲劇こそが「日本一の芝ざくら」

昭和33年、開基50年開町40年の祝典を契機に滝上開拓に尽くした先人の偉業を称え、5年計画で公園を整備することになった。桜の補植とともにエゾムラサキツツジ、紅ツツジなど数千本の移植を行い、駐車場も設定した。翌3年、町長に就任した朝倉義衛は、香りがあり地を這うように広がり、しかも病害虫に強い芝ざくらの植栽に着目も病害虫に強い芝ざくらの植栽に着目も病害虫に強い芝ざくらの植栽に着目も病害虫に強い芝ざくらの植栽に着目も病害虫に強い芝ざくらの植栽に着目も病害虫に強い芝ざくらの植栽に着目もないの食

極的に奨めたといわれる。あった朝倉町長に芝ざくらの植栽を積

最初に植えられた芝ざくらの出所は スタートはわずかみかん箱1つ分だっ スタートはわずかみかん箱1つ分だっ スタートはわずかみかん箱1つ分だっ たといわれる。この二人を中心に町民 達が協力して年々株分けを繰り返した 達が協力して年々株分けを繰り返した では10ヘクタール(甲子園 が場の「個分)の大群落にまでなった。 りとともに「桜草まつり」と名称を変りとともに「桜草まつり」と名称を変りとされていたが、途中で桜草と えて行なわれていたが、途中で桜草と えて行なわれていたが、途中で桜草と で現在の「芝ざくらまつり」となった で現在の「芝ざくらまつり」となった

北海道観光の〝旬〞を手に入れた。 先人の先見の目は、芝ざくらという

渚滑川の、旬、は体験型観光

ルー川と合流し、にわかに川幅が狭ま を を が の中央を 流れ、 対別市を経てオホー 町の中央を 流れ、 対別市を経てオホー 町の中央を 流れ、 対別市を経てオホー の 上町市街地の中央付近で 支流の は農耕 が となっている。 この渚滑川は、 滝 上町市街地の中央付近で 支流の 大の であり、 その 流域は 農耕

となり、いたるところで奇岩をかきわ り急流となる。その両岸は岩石の断崖 けながら大小いくつもの滝をつくって

快華麗な眺めは訪れる観光客を魅了し てやまない。これらの景観は、昭和47 が滝上町を代表する滝であり、その豪 婦の滝、洛陽の滝など、そのいずれも ~48年に整備された遊歩道により、観 白馬の滝、蛟竜の滝、白亜の滝、夫

> 渓谷「錦仙峡(きんせんきょう)」と 光資源としての付加価値を高め、滝上 して観光客に親しまれている。

ガイドを行ない、体験観光の人気メ が錦仙峡を訪れる観光客に対して自然 着目し、平成15年ころから町民の有志 ら秋には数十種類の野鳥が観察でき森 野草が数多く生息しており、また春か 林浴も楽しめる。これらの自然環境に 錦仙峡遊歩道には、貴重な種類の山

ニューのひとつとなっている。 光が確立されつつある。 自然の中で、旬、を感じる体験型観

釣り人の、旬、は キャッチアンドリリース

キャッチアンドリリース区間に設定し 川中流域8キロメートルを国内初の の渓流釣りである。平成7年から渚滑 スポーツとしての釣りのメッカに育て 渚滑川のもう一つの目玉が渚滑川で

なった。 成9年に総延長16㎞、平成21年 リリース区間は延長が進み、平 けた。その後もキャッチアンド 協力し、訪れる人にキャッチア 渚滑川とトラウトを守る会」が には総延長3㎞を超えることに ンドリリースへの協力を呼びか と地元の釣り団体「NPO法人 ようとするものである。滝上町

帰るなど、多くの釣り人の協力 を無にするような行為が散見さ 心ない釣り人が大量の魚を持ち 今も罰則規定のない「お願い」 という形。それだけに、一部の リリースについては、当初も

▶渚滑川のキャッチアンドリリース区間は昨年30キロ



今や観光の人気メニューに成長
■町民有志が務める錦仙峡の自然ガイドは

ちの手で株分けが繰り返された結果だ

得も視野に入れ、規則化の方策を探り ドリリースは「お願い」でありながら 則化はできなったが、議会の議決を経 も、その存在は絶大なものとなった。 は漁業法の網が掛かり、罰則のある規 キャッチアンドリリースの条例化だっ 的な方法は見つからなかった。漁業権 た条例という形により、キャッチアン の取得を断念してたどり着いたのが 続けてきたが、漁業法の壁は高く画期 れていた。このため町は、漁業権の取 条例化にしても、やはりその上に

滝上町では釣りを全国に先駆け、渚滑 ポーツやレジャーが人気を呼んでいる。 ようになった。 より本州ナンバーの車も多く見られる れるようになり、北海道内各地はもと ゲーム感覚で釣りを楽しむ客が多く訪 で紹介され、全国のファンに広まった。 インターネット、専門誌、テレビなど ようと取組んできた。そうした試みは 力にすることで滞在型観光の目玉にし 川を日本スポーツフィッシングのメッ 最近のアウトドアブームで様々なス

国的に注目されている。 現在、キャッチアンドリリースは全

滝上の〝旬〟は全国に波及している。

未来の、旬、を感じる人材育成

の入口が見え始めてきた。 しいが、滝上町にもようやく体験観光 核として、体験観光が注目を浴びて久 の観光が必要である。通年型の観光の として発展させていくためには通年型 は尽きるところがないが、観光を産業 スなどのほかにも、滝上町の観光資源 せんきょう)」、キャッチアンドリリー 芝ざくら、滝上渓谷「錦仙峡(きん

体験観光の発展には、必ず人材育成

不足していた。 る人材、表現できる人材、観光資源と フィールドはあってもそれを活用でき なく、いざ始めるにも、体験観光の の壁が存在する。滝上町もその例外で して商品化できる人材を発掘できずに

りが必要である。 いないことが浮き彫りになった。 ハッカ文化などが発見・発掘された。 護岸工事のされていない川、木工文化 仙峡遊歩道の自然、浮島湿原の自然、 源の発掘が進行。この発掘により、錦 ザーなどの指導のもと、徐々に体験資 いを隠せなかった。しかし、アドバイ ため、当初はほとんどの市町村が戸惑 それまで滝上町が属する遠紋地域では 体験観光振興という誘惑のもと「オ ることで、市町村間の意識を高め体験 地域資源を見直し観光資源を再発見す 博」。博覧会のイメージとはかけ離れ、 ホーツクDOいなか博」は開幕したが、 観光発展に繋げる目的で実施された。 域で企画した「オホーツクDOいなか くあるが、それらを活用できる人材が しかし、滝上町の体験観光資源は数多 これといった体験観光メニューもない ^旬〟を感じて次代につなげる人づく 転機は平成16年に、近隣市町村が広

体験プログラム』のつづき 滝上の、旬、を感じる「旬感

りを滝上町観光協会が担っている。 を活用して商品化するための体制づく 験観光の基盤を整備するもので、資源 を実施している。その名のとおり、体 上町では現在「体験観光基盤整備事業 それらの課題を克服するために、 滝

業の町の歴史散策、木工体験など、徐々 イド、渚滑川フライフィッシング、林 ノーシュー体験、陽殖園のこだわりガ 錦仙峡ウォーキング、錦仙峡雪原ス



▶体験観光資源を活用する人づくりが今

目的としている。 ラム」と名づけられ、四季を通じて観 ている。それらは、「旬感体験プログ にではあるが商品化に向けて動き始め 光客が滝上町の〝旬〟を感じることを

見の目として称されている。 らを植栽した先人の目は、現在では先 固たるものになる。半世紀前に芝ざく を感じる人がいれば、観光の基盤は確 き上げてきた財産である。現在の、旬、 キャッチアンドリリースなど、時代・ は何なのか、未来の〝旬〟は何なのか 自然・人間の〝旬〟を感じた町民が築 滝上町の観光は、芝ざくら、錦仙峡

るであろう。 観光の未来を左右するヒントにつなが てくる。、旬、を感じることが、滝上 壁の向こうの未来の、旬、は必ず見え への壁を乗り越えられる人が育てば、 現在の〝旬〟をしっかり感じ、次代

(平成22年3月8日付第2712号) (林政商工観光課 清原 尚弘



▶「旬感体験プログラム」 は内容が充実

地域資源を活かした活性化策

「たつこにんにく」日本 品質へのこだわりが生んだ点



町の概要

地点で市街地を形成している。「田子」 地点で市街地を形成している。「田子」 が 「 」 の 「 」 で ある。 東西 に 19・6 ㎞、南北 に す 町 で ある。 東西 に 19・6 ㎞、南北 に す 町 で ある。 東西 に 19・6 ㎞、南北 に す 町 で ある。 東西 に 19・6 ㎞、南北 に す 町 で ある。 東西 に 19・6 ㎞、南北 に す 町 で ある。 東西 に 19・6 ㎞、南北 に す 町 で ある。 東西 に 19・6 ㎞、南北 に 19・7 ㎞ で ある。 ま で い こ で い る。 「 田子 町 は 青森県の 最南端 に 位置 し 、 田子 町 は 青森県の 最南端 に 位置 し 、 田子 町 は 青森県の 最南端 に 位置 し 、

めている。
を書いて「たっこ」とよむ由来は、アと書いて「たっこ」とよむ由来は、アと書いて「たっこ」との説がある。人口は、約7、200人。町の主る。人口は、約7、200人。町の主る。人口は、約7、200人。町の主

彩っている。

彩っている。

彩っている。

が飛び交い夏の夜空を幻想的には、蛍が飛び交い夏の夜空を幻想的にである。放牧地から眺める星空は、環である。放牧地から眺める星空は、環である。放牧地には黒毛和牛が悠々と群れ大な放牧地には黒毛和牛が悠々と群れ大な放牧地には黒毛和牛が悠々と群れ大な放牧地には黒毛和牛が悠々と群れ

る。

「世がは、一人の首都」、「にんにく日本一」、にくケーブルテレビ、にんにくの街灯、にんにくの欄干、ガーリックセンター、にんいず。ニンニクのオブジェも圧巻だ。はず。ニンニクのオブジェも圧巻だ。はず。ニンニクのする」、「にんにく日本一」、「たっこにんにく」の看板が目に入る「たっこにんにく」の看板が目に入る「たっこにんにく」の看板が目に入る「にくの首都」、「にんにく日本一」、「はずしている。

東北初の地域ブランドとして特許庁か「たっこにんにく」は、2006年、



▲自慢のたっこにんにく

のご指導の賜である。 え、育ててきた先人の英知と関係機関 ら認定を受けた。幾多の困難を乗り越

にんにく」夢と感動の物語がある。 だがずっしり重い。そこには「たっこ 市場関係者は言う。ニンニクは小ぶり 「田子のニンニクは、よそと違う」と:

田子が育ての親 ~福地ホワイト六片種~

これによって地力を高め、 は古くから盛んな畜産の堆肥を活用。 て、青年たちが「にんにく」を導入し 土地条件の悪さを克服するため、彼ら たのは約46年前だ。火山灰土壌という かつて、出稼ぎからの脱却を目指し

にく生産部会」の発足であ の理念に基づいた、「にん 農協の生産活動と教育活動 この原動力になったのが、 健康な土壌にニンニクが育 つ術が受け継がれてきた。

優良系統の選抜は、生産部 外すという、この徹底した えると容赦なく種子用から 返した。少しでも欠点が見 品種の選抜を徹底して繰り 部会員に種子をあっせんし、 を優先した決断であった。 に絞ることにした。「品質」 の品種を福地系ホワイト種 生産部会では、にんにく

> わった1人として、その厳しさは想像 を絶した。 会ならではの活動であった。当時、携

の原動力になったと自負している。 T町を抜いて日本一の名乗りを上げた でいった。市場ではその品質が評価さ 田子にんにくは全国の市場に切り込ん のは昭和50年である。品質を重視し、 数量・単価ともに群を抜き、北海道の 戦国時代を勝ち抜いて来た。県内では 済連(現JA全農)の選果選別基準づ れ、田子の選果選別基準がのちに県経 高品質の福地ホワイト六片種を育て、 くりに活かされ、青森県にんにく王国 その品質を武器に、にんにく産地の

イト六片種」は、田子が育ての親と言っ 品質優先の戦略で育てた「福地ホワ

ても過言ではないだろう。

田子の自慢は生産者

日本一の東京青果(株)に出荷した。



▶にんにくとべこまつり

▶にんにく日本一の看板とにんにくぽすと

当然、生産者からの反発があった。中 積まれて出荷されていた。それを一躍 にんにくは「個選」でりんごの片隅に 直しの生産者もいた。つい数年前まで には、トラック1台分全部返品・やり あえて返品し、やり直しであるから、 下げすればそれで良いことではあるが 物は、やり直してもらうことを基本と 品質の検査を行う。規格に適合しない した。欠点があればA品からB品に格 にんにく選果場では、1個1個規格

> 産となっている。 礎を築き上げた意識改革が、今日の財 摘すれば直ぐ直す、これに比べて他産 地は時間がかかる、と市場は評価する。 みんな同じ、悪い物が入っていると指 座敷に上がり込んで1個1個手にして 産地にはなれない。選果選別・出荷規 れば、同じ過ちを繰り返すことになり 生産者1人1人の意識改革ができなけ しかし、信用を失うのは一瞬だ!この 信用を築くことは長い時間を要する。 しっかり覚えてもらう指導が行われた。 格指導には庭先から庭先まで、時には 田子のにんにくはどの箱を開けても、

無名産地がなぜ?京浜市場の七不思議 デビューとともにトップ価格がついた。 昭和50年夏秋キュウリ、昭和52年夏秋 を育てた産地ならと信用された。 と噂され、「日本一のたっこニンニク」 トマトは、日本一の東京青果(株)で この波及効果が他の野菜にも及んだ。

これが、「産地田子」を築いた原点で 生産者です!」市場によく言ってきた る。「小さい産地ですが田子の自慢は あり、今もこの土壌は受け継がれてい 言葉である。 消費者の信用と信頼を裏切らない。

町と農協の二人三脚で 勝ち取ったブランド価値

産地パックの導入と売り先・売り場の も言える改革を成し遂げた。それは、 「たっこにんにく」は、流通の維新と

▼一面に広がるにんにく畑



ある。確保と値決め価格が実現できたことで

所を確保してほしい、と必死だ。 全国の産地では、市場に対して売り場 られないのだ。消費者価格と生産者価 られないのだ。消費者価格と生産者価 一般的には生産者が自由に価格を決め 一般的には生産者が自由に価格を決め

は、全国の産地で自ら価格決定できる出た。この流通改革が実現し、市場でパッケージするメリットと雇用効果もし年間の価格も決まっている。産地で「たっこにんにく」は、売り先を確保「たっこにんにく」は、売り先を確保

ところは田子だけではないところは田子だけではないは、市場に出荷し、そこから、パッケージ業者が間に入り、消費者(お店)に届けられる。ここに、生産者はられる。ここに、生産者はられる。ここに、生産者はられる。ここに、生産者により価格差が生じていたが、産地でパッケージされることにより価格転嫁ができる。により価格転嫁ができる。

て、周年供給体制と年間値を改革は、町が造った「にき改革は、町が造った「にき改革は、町が造った「にきの業は、町が造った「にきのでは、町が造った」に

自信と強さ

「お父さん、お母さんが話していた「明もとへ、上京した娘から電話が来た。町内のにんにく生産者である両親の

語るエピソードである。 治屋」で田子のにんにく・とまとが売 活ってきたが本当ですかと訪ねるので、 言ってきたが本当ですかと訪ねるので、 「ホントですよ!」と答えると、後日「娘が驚き、感動した」とのこと。田舎から上京して超高級店へ行ってみたら、 両親の作ったにんにく・とまとが販売 でれている。このことが、子供達にどされている。このことが、子供達にどされている。このことが、子供達にどいほどが、か驚き、感動した」とある。

の姉妹都市交流は、開始から20周年を主産地カリフォルニア州ギルロイ市とけさせるきっかけにもなった。米国のにんにくは、子供達の目を海外に向



▶町が造ったにんにく専用CA冷蔵庫

迎え、今年は記念事業が目白押しだ。 別流の変化を見逃さない田子の強さと を契機に、町とJAが一体となったビ を契機に、町とJAが一体となったビ を契機に、町とJAが一体となったビ を契機に、町とJAが一体となったビ を契機に、町とJAが一体となったビ を契機に、町とJAが一体となったビ を対した。一 が出来た。町総合 が当ンづくりの土壌が出来た。町総合 が当とつながりを持たないJAが かに行政とつながりを持たないJAが かに行政とつながりを持たないJAが かに行政とつながりを持たないJAが がに行政とつながりを持たないJAが がに行政とつなが町の文化を醸成 ひとつぶのにんにくが町の文化を醸成 ひとつぶのにんにくが町の文化を醸成 ひとつぶのにんにくが町の文化を醸成 ひとつぶのにんにくが町の文化を醸成

輸入攻勢で産地存亡の危機!

りは、決して平坦ではなかった。たっこブランドができるまでの道の

家族内でも意見が分かれた。 家族内でも意見が分かれた。 最大の危機は約14年前にさかのぼる。 最大の危機は約4年前にさかのぼる。 最大の危機は約4年前にさかのぼる。

に頑張ろう!と歯を食いしばった。いはず、今、ここで、団結して負けずかる。国の輸入急増緊急対策事業も導ある。国の輸入急増緊急対策事業も導ある。国の輸入急増緊急対策事業も導ある。国の輸入急増緊急対策事業も導ある。国の輸入のではのではの産地も苦した。輸入品に勝てる高品質を打ち出した。輸入品に勝てる高品質を打ち出した。輸入品に勝てる高品質を打ち出した。輸入品に勝てる高品質を打ち出した。輸入品に勝てる高品質を打ち出した。輸入品に勝てる高品質を打ち出した。

県の指導奨励にも活かされている。 県の指導奨励にも活かされている。 とで2年間継続された。この調査は、 この指導奨励にも活かされている。 とで2年間継続された。この調査は、 この指導奨励にも活かされている。 とで2年間継続された。この調査は、 この指導奨励にも活かされている。 とで2年間継続された。この調査は、 この指導奨励にも活かされている。

できるよう後押しした。

できるよう後押しした。
中国産輸入攻勢により産地存にの時、中国産輸入攻勢により産地存実証のできるよう後押しした。

地域ブランドの偽物

墜が危惧され、危機感が強まった。
墜が危惧され、危機感が強まった。
はなかった。このままではブランド失の和り扱い業者の品質に問題があった。「他が真似できないよう商標の取た。「他が真似できないよう商標の取た。「他が真似できないよう商標のあった。」
といいできないか」と考えたが、なす術の名前を利用した商いによって、一時の名前を利用した商いによって、一時の名前を利用した商いによって、一時の名前を利用した商いによって、一時の名前を利用した。

農商工連携

価された。 「関待される新たな商品には、黒にんにく、琥珀(こはく)にんにく、たれ、なんばん味噌(みそ)にんにく焼酎、なんばん味噌(みそ)にんにく焼酎、なんばん味噌(みそ)にんにく、琥珀(こはく)にんにく、たれ、

けた対応では、圃場ごとのカルテ作成、一方、にんにく農家の所得確保に向

▼土づくり研修会



りを目指している。 証圃の設置、労働力支援システムづく品質保証システム、健康な土づくり実

円を目標に掲げた。

「た取り組みとして、独自品種「たっこた取り組みとして、独自品種「たっこにんにく平成19年に始まった「たっこにんにく平成19年に始まった「たっこにんにくホワイト種」の育成がある。

そのためには、国から認定を受けた力を高める。これが戦略の最終目標だ。網羅し、農・商・工連携で地域の総合生産・加工・流通・観光・雇用―を

◀町長によるトップセールス



引き継ぐ使命が課せられている。
引き継ぐ使命が課せられている。
く」という貴重な財産。これを次代に
先人から受け継いだ「たっこにんに

(田子町経済課

(平成20年7月7日付第2645号)攻めの農業アドバイザー 川村武司)

大間まぐろ」でまちおこしへ

はじめに

北部及び西部は津軽海峡に面する南北 に位置し、東部及び南部には標高 に長い町です。 100~600m程の山々が連なり、 大間町は、青森県北部の本州最北端

> 州を結ぶ海上交通の玄関口となってい で最短約17・5㎞と近く、北海道と本 北海道函館市とは、津軽海峡を挟ん

件にあります。 じて冷涼な気候であり、年間降雨量は 約1、300㎜と比較的少ない気象条 年間の平均気温は10℃程で1年を通

> 傾向が続いています。 成17年の総人口は6、212人、減少 基幹産業は漁業、国勢調査による平

号の2路線があり下北半島における経 連絡する主要幹線道路となっています 済・文化の中心となっているむつ市と また、「函館・大間」間を1時間40 幹線道路は、国道279号と338

分で結ぶ 本州と北海 路が運行さ れており、 フェリー航

う手段とし

域移動を扣 域住民の広 上輸送と地 道を結ぶ海



います。

客数は、年間30万人弱です。 が中心となっています。観光入れ込み 資源とした、夏から秋にかけての観光 灯りを望める景勝地やマグロ漁を観光 北の灯台、北海道南部の連山や函館の ぐろ」をはじめ、本州最北端の地とし て有名な大間崎や弁天島に立つ本州最 当町は、ブランド化された「大間ま

まちづくりへの歩み 「大間まぐろのブランド化」

ろ」はネタの中でも、別格の扱いでし たが一般の人々へはなかなか行き渡り 京の有名料亭、寿司屋では「大間まぐ 「まぐろ一本釣り」が有名であり、東 もともと昭和40年代より、大間町は



割を担って て重要な役

3年1月5日の初競りで、「大間まぐろ」の独特の黒味を帯びた濃厚な赤身ろ」の独特の黒味を帯びた濃厚な赤身が1㎏10万円、1本2、020万円のが1㎏10万円、1本2、020万円のを中間売業者が急激に増加するようになりました。そういった中で、平成なりました。

昭和50年代、対岸である津軽半島と北海道南部をつなぐ「青函トンネル」が、マグロがさっぱり来なくなった時が、マグロがさっぱり来なくなった時期があり、大間のまぐろ一本釣り漁師にも不遇の時代がありました。出漁しても、カラで戻る時も多く、燃料代等を費だけがかさむこともあったようで経費だけがかさむこともあったようでを費だけがかさむこともあったようで

しかしながら、潮流の関係か海水温 でできました。大間の漁師は喜びまの関係か、平成5年頃、大間まぐろが の関係が、平成5年頃、大間まぐろが

・大間超マグロ祭り・やるど会

ぐろ」は、脂がのり最高級品とされて(12月~1月)に漁獲される「大間まから12月頃となりました。特に厳寒期から12月頃となりました。特に厳寒期がら12月頃となりましたが、地球温暖化なりなりましたが、地球温暖化なりがである。

います。

しかし、冬の津軽海峡という厳しいしかし、冬の津軽海峡という厳しいで、文字通り「(板子) 一枚下は地獄」の世界です。その漁師の生き様が物語になるということから、昭和5年、緒方拳・夏目雅子出演の映画「魚年、緒方拳・夏目雅子出演の映画「魚手、緒方拳・夏目雅子出演の映画「魚が物語になるということから、昭和5年、緒方拳・夏目雅子出演の映画「魚大間の漁師を題材としたドキュメンタ大間の漁師を題材としたドキュメンタナ間の漁師を題材としたドキュメンタナー番組が近年何本も収録されています。

際、策定に関わったメンバーの中から、るための「観光ビジョン」を策定したと産業の活性化や町全体の活性化を図

に結成されました。 個人等、有志が集まり「大間活性化委個人等、有志が集まり「大間活性化委」が平成13年

会じゃなくて、やねど会じゃないの

いったのです。「あなた達は、やるど

か。」といった批判も多くいただきま

した。そういったクレーム他、諸々の

強い思いから大間漁業協同組合をはじ

うじゃないか。」といった、みんなの来た人々に最高のマグロを食べさせよ意見を拝聴した上で「とにかく大間に



▶マグロー本釣りモニュメント

▶津軽海峡海鳴り太鼓

平成13年10月24日~28日、大間港で開 ませんでしたが、7回目を迎え新聞や は、初日・2日目ともに天候に恵まれ 炭火で!海鮮バーベキューです。昨年 グロ、特産品即売③マグロ漁ウォッチ ①豪快!マグロの解体ショー②解体マ 21日に開催しています。内容としては 第7回の同祭りを平成19年10月20日~ 解決しながら途切れることなく着々と、 催されました。 めとする多くの関係機関の協力を得て、 わいました。 食店や宿泊施設等も多くの観光客で賑 テレビ等で紹介されたこともあり、飲 ング!(弁天島大間灯台一般公開)④ 「大間超マグロ祭り」の第1回目が、 その後、諸々の困難なことや問題を

・まるっこ大間フェア

活性化事業」について会議が開かれ、昨年5月、「大間町産物を活かした

しました。 県フェア」への参加について議論しま パートの食品売り場で行われる「青森 議では当初、9月と11月に首都圏デ 事業目的や組織構成など要綱的なもの 大間フェア」の名称で町の単独実施と 担当が協議を重ねた結果、「まるっこ 売り場担当と町商工観光担当、商工会 事務担当者会議が開催されました。会 を協議し、6月には商工会による事業 したが、県・首都圏デパートへの食品

ショーや試食販売、マグロ以外の特産 し、大好評のうちに終了しました。 品の販売・紹介、観光PRなどを実施 協同組合長・県が参加し、東京で解体 フェアには、町長をはじめ大間漁業



▶マグロ祭りのでの解体ショー

・日曜日はマグロだDAY 浜のチャレンジ市

評判も上々です。 間漁業協同組合直販所で開催しており のメンバーを中心に大間特産品の販売 買い求める人で賑わいを見せています。 きるとあって、会場では毎年マグロを グロが、その場で安く買えて食事もで 曜日に独自に特大マグロの解体ショー から毎週土・日曜日、大間漁協女性部 街の空洞化を憂い活性化のきっかけと 定食・旬のものを提供しています。大 と即売を行っています。解体されたマ して、平成17年から9・10月の毎週日 浜のチャレンジ市は、平成18年5月 日曜日は、大間町浜町商店会が商店

ずせないのは「あおぞら組」と「おお あおぞら組・おおまエスコートクラブ 大間町のまちおこしを語る上で、は

まエスコートクラブ」です。

な活動としては、 地元有志が集まり結成されました。主 の青空」をきっかけに、20代~30代の 成12年2月NHK連続テレビ小説「私 「あおぞら組」(代表島康子)は、 平

大間に来るフェリー客に向けての 「旗ふりウエルカム活動」

・アテネオリンピックで有名な「マグ

ロー筋」Tシャツ増殖計画

・こいのぼりを凌駕する「ニッポン列 ・「オーマの休日」の企画等々。大間町 島マグのぼ(まぐろのぼり)化計画 をしており「一流の田舎」を目指し からインターネットでの情報発信

楽しく大間を体験してもらえるのか、 町に来る観光客の方々に、どうしたら お母さんの生活改善グループ「大間風 しています。 という強い意欲で大間町の観光案内を (やませ)」(代表 蛯子良子) が、大間 「おおまエスコートクラブ」は、若い

内容は、

- 本州最北端大間崎でのウエルカム
- ・大間漁師とのふれあい、語らい
- りマグロ漁の説明 大間漁業協同組合長による、一本釣
- ・地元物産の紹介

観光客も多々います。 地元漁師さんとのふれあいに感激する 等々です。都会では、なかなか会えない

今後の課題と展望

「大間まぐろ」「一本釣りまぐろ漁師

師がブランドとして存在しています。 と大間町には、マグロとそれを釣る漁 しかし、津軽海峡に面した場所には

のまぐろとなれるか、です。 が獲れます。PR・販路の拡大で第二 ウニ・アワビ・ブリ・ヒラメ・昆布を はじめとする海草類等、良質な海産物

承されてきた、金太郎飴のように美し もっこ」、奥戸地区のお母さん方に伝 から導入したバーモントゴールドコイ 賞した「大間牛」、明治38年アメリカ 誇れる産物がたくさんあります。 い「ベコもち」等、大間町には全国に ン種のホクホクおいしい「オコッぺい また、平成16年に青森県優秀賞を受

継者不足が悩みでもあります。 しかし、量産ができないことと、後

の発展につながればと思っています。 面でも不利な部分を逆手にとって、町 北端のいわば、他の土地よりも物流の 質な物産の提供ということになれば、 しての付加価値をつけることで、高品 とういうのが今後のキーポイントです。 「大間は、一日にしてならず」 なかなか大変なことですが、本州最 逆にいえば、希少価格とブランドと

(平成20年9月22日付第2654号) (産業振興課課長補佐 古畑龍泉)

世界遺産登録に向け



はじめに

がそびえています。 ひらけ、東方には束稲山(596m) 南流する北上川両岸の沖積地に耕地が 県内で一番小さな町です。町の中央を 総面積は63・39平方キロメートル、 は一関市、北は奥州市に接しています。 平泉町は岩手県の南部に位置し、南

> ಕೃ パスが今年度全線開通される予定です。 北に走り、さらに、国道4号平泉バイ 地方道一関・北上線の3本が当町を南 東北縦貫自動車道、国道4号線、主要 年も漸減の傾向にあります。交通網は 成17年の総人口は、8、819人、近 川の間を通っており、平泉駅がありま 鉄道はJR東北本線が国道4号と北上 基幹産業は農業、国勢調査による平

光客が訪れます。 ることから、毎年100万人を超す観 堂をはじめ、中尊寺・毛越寺に伝存す け史跡・名勝が集中しているところは 3箇所、史跡3箇所、さらに特別名勝 全国でも珍しく、また国宝中尊寺金色 と名勝が1箇所ずつあります。これだ る国宝・重要文化財は、3千点を数え 当町には、無量光院跡など特別史跡



▲源義経最期の地、高館からの眺望 平泉を代表する景観である。

まちづくりの歩み

倣いながらも極めて独自性に富んだ文は、みちのくの政治・文化の中心としは、みちのくの政治・文化の中心としは、みちのくの政治・文化の中心としは、みちのくの政治・文化の中心とした。 本期、奥州藤原氏の拠点となった平泉 末期、奥州藤原氏の拠点となった平泉

化が華開きました。し

かし、奥州藤原氏が滅亡するとそれらは急激に衰退しました。中尊寺金色堂を除き、当時の建造物のすべてが江の建造物のすべてが江のすらでに消滅して

平泉の文化遺産は、 中でに江戸時代から高 り、当地方を領した仙 り、当地方を領した仙 台伊達氏は、奥州藤原 氏ゆかりの寺院を手厚 氏ゆかりの寺院を手厚 につとめました。そう した流れは明治維新後 も続き、貴重な文化財 も続き、貴重な文化財

> たのです。 はやくから国家規模で取り組まれてき

> > などが整備されています。昭和50年代

には、一関バイパス・東北縦貫自動車

50年代には上水道、町営住宅や公民館の年代には上水道、町営住宅や公民館の年代には教育施設や役場庁舎など、和30年代には教育施設や役場庁舎など、記事な公共施設が建設され、昭和40~1年では上水道、町営住宅や公民館の日本がありまして現在に到ります。昭和30年代には上水道、町営住宅や公民館の日本があります。



▶坂上田村麻呂ゆかりの達谷窟(国史跡)平泉全盛期の仏像も

千年のまちづくり

積極的に展開して、世界遺産登録に備

各分野の施策や横断的プロジェクトを産登録暫定リストに登載されてからは、

えています。

• 「平泉町総合計画·将来像」

をけてきました。 900年、平泉文化の栄華の跡をしの はせる当町は、周辺の豊かな自然環境 はせる当町は、周辺の豊かな自然環境

平泉町総合計画(基本構想・平成13年度~22年度年度)では、将来を見据たか、平泉文化の遺産をいかしながら、新住む人・訪れる人が安らぎを感じ、新たな出会いと文化を創造していくまちたな出会いと文化を創造していくまち

• 「後期基本計画」基本方針

―浄土思想を基調とする文化的景観」平成18年12月、日本国政府は「平泉(平成18年度~22年度)

備が進み、平成に入ってからは主に福

祉施設の充実が図られてきました。

平成13年、平泉の文化遺産が世界遺

道・東北新幹線など、高速交通網の整

町の自立にむけての行財政改革はもとより、財源・資源を有効に活用して、次にあず進し、その実現に向けて、次にあがた了つの柱を立てています。

) さわやか・平泉

観の保全と創造。
全、世界遺産に調和した美しい自然景
循環型社会の構築を目指した環境保

)あんしん・平泉

全体で子育てを支え合うまちづくり。して暮らせる地域社会の創造と、地域子どもから高齢者まで、誰もが安心

♥作と評価される 浄土式寺院庭園の



いきいき・平泉

ツの振興。 生涯学習の充実、文化・芸術やスポー とづくりを進めるための、学校教育・ 次代に向けた人材育成と心豊かなひ ―学び楽しむ文化のまち

後の管理活用。 を進め、世界遺産への登録推進と登録 平泉の文化遺産の適切な保存・整備

○ うるおい・平泉

全な地域づくり。 快適な居住環境の整備、 住宅、上下水道、河川、ゴミ処理など 世界遺産登録に対応した景観対策、 ―快適な生活環境のまち 災害に強い安

\bigcirc にぎわい・平泉

魅力ある観光地づくり。 売促進、企業誘致による雇用の創出と 農業生産の基盤整備と生産振興・販 -活気ある産業のまち

\bigcirc ひろがり・平泉

サービス向上につながる地域情報化の 者のための道路網などの整備、 スの全線開通を見据え、生活者や来訪 世界遺産登録や国道4号平泉バイパ ―行き交う便利なまち 住民

\bigcirc のびのび・平泉

の確立。 政改革、効率的で自立可能な行政体制 向上、集中改革プランに基づいた行財 町民の町政参画促進による地域力の 共に創るまち

世界遺産登録に向けて

• 「世界遺産について」

文化遺産、 産の保護に関する条約」すなわち「世 1992年のことです。世界遺産には、 (遺産条約) を批准したのは、 日本が「世界の文化遺産及び自然遺 自然遺産、複合遺産の3種

計14件が登録されています。 遺産25件の合計851件です。国内で は、文化遺産11件、自然遺産3件、 産660件、自然遺産166件、複合

ターに提出され、受理されていなけれ 登録推薦書がユネスコ世界遺産セン なりません。さらにその周辺地域すな の重要な判断要件とされています。 勧告内容は登録の可否を決定する上で 団体(イコモス)による現地調査及び ばなりません。また、ユネスコの外部 が第一条件であり、政府からの正式な 国の暫定リストに登載されていること 否が審査されます。対象物件は各々の コの世界遺産委員会によって登録の可 で守られていることも条件の1つです。 わちバッファゾーンも自治体の条例等 法により厳格に保護されていなければ アゾーンは、文化財保護法などの国内 ます。また、資産の中核地域となるコ 内、1つ以上を満たすものとされてい 有した上に、10項目に上る登録基準の 世界遺産は、毎年開催されるユネス 登録資産は、顕著で普遍的な価値を

「現在までの取り組み」

登録のメリット・デメリットや登録ま 平成13年4月、暫定リスト登載に伴 当町では教育委員会事務局内で、

類があり、現在の登録件数は、文化遺

による「世界遺産登録指導委員会」を での手続きなどについて研究を始めま 象の説明会を開催しました。 範囲を検討し、その原案により住民対 設置。コアゾーン・バッファゾーンの した。同年12月、文化財関係の専門家

世界遺産登録推薦書作成委員会を設置 れ、平成16年4月、資産範囲を奥州市 しています。 岩手県教育委員会事務局は担当者を配 広範囲に保護することが国から求めら 遺産推進室を設置。また、資産をより 関市まで広げることになりました。 平成14年4月には、町長部局に世界 同年11月、「平泉の文化遺産」

平成17年1月、バッファゾーンを保



▶日本国政府によりユネスコに提出され

する文化的景観」と改めました。 資産名称を「平泉―浄土思想を基調と れています。この会議の結果を受けて、 の文化遺産」国際専門家会議が開催さ 年6月には、文化庁が主催する「平泉 護する景観条例が施行されました。翌

世界遺産センターへ推薦書を提出し、 受理されました。平成19年8月には、 たのです。同年12月、政府はユネスコ 本国政府として推薦することが決定し 登録推薦書が作成され、同年9月、日 イコモスによる現地調査が行われてい これらの経過をふまえて、世界遺産

定です。 泉の文化遺産の登録可否が決定する予 ナダのケベックシティで開催され、平 7月には第32回世界遺産委員会が、カ イコモスの勧告は平成2年5月中旬

遺産をいかす― 新たなまちづくり

・「安らぎのある景観づくり」

然景観と、奥州藤原氏が造営した寺院 平泉町の景観は、平泉文化を培った自 な法律である景観法が施行されました。 平成16年12月、景観に関する総合的

> 的景観に大きな特徴がみられます。 などの遺跡群によって形成される文化

新たな条例策定も検討しています。 のある町を目指して、平成17年1月に の確保、建築物の意匠など、まとまり 用を図るため、樹木等での緑化、眺望 止や廃棄物の適正処理などに関して、 定される予定です。また、ポイ捨て禁 であり、法適用の景観条例も早期に制 法に基づく景観計画を策定したところ 同年10月、平泉町は全国に先駆けて、 くり景観条例」を施行しました。また、 「平泉の自然と歴史を生かしたまちづ 化都市としての調和が保たれた土地利 を受けています。平成20年3月には、 景観法に準拠した景観行政団体の選定 町では、この景観をいかし、庭園文

• 「安全・快適なまちづくり」 まちづくりの大きな転換期を迎え、

イプが整備されました。

けて取り組んできました。 平成15年度において都市計画マスター プランを策定し、その将来像実現に向

づくりを目指した、新たな道路交通 光客にとって安心・安全・快適なまち います。遺跡を守りながら、住民・観 る通過交通の著しい減少が予想されて 開通することにより、市街地を縦断す 平成20年中に、平泉バイパスが全線

> ネットワークや歩行者支援システムの 確立が望まれています。

容積率の見直しなども検討されていま 景観に配慮した高度地区の指定と指定 史跡地の公有化に伴う用途地域の拡大、 都市計画道路の再編を行うとともに、

め、景観に配慮した街路灯やガードパ 安全性を配慮して車両通行速度を抑制 ら、沿道の景観整備を行い、歩行者の 史跡毛越寺境内に隣接していることか については、交流拠点としての整備、情 しています。また、電線地中化をはじ 報発信機能の確立が期待されています。 平泉バイパスにおける道の駅の整備 都市計画道路「毛越寺線」は、特別



▶小学生によるボランティア清掃活動

• 「国際文化観光の町を目指す」 国の施策である「ビジット・ジャパ

記とするなど、幅広く外国人観光客に 国語 (繁体字・簡体字)・ハングル表 設置される看板については、英語・中 観光客が多いということから、新たに パンフレットの作成に取り組んでいま りやすい案内看板や標識の整備、観光 対応し、開かれた観光地づくりを推進 が見込まれることから、外国人にわか なか、当町では、外国人観光客の増加 ン・キャンペーン」が実施されている していきます。 個人客や長期滞在型、台湾からの

=H-RA-ZUM-」を世界に向け 史が調和した国際文化観光の町「平泉 組みによって、平泉らしい景観のなか け入れ態勢を整備・充実していきます。 遇講習等を開催し、外国人観光客の受 象とした接客向上セミナーや外国人接 て発信していきます。 地域住民や宿泊施設、各観光施設を対 に快適な居住環境を形成し、自然と歴 このように、官民一体の様々な取り また、今後の国際化に対応するため、

(平成20年5月26日付第2640号) (平泉町教育委員会世界遺産推進室 室長補佐 千葉信胤)

町村独自のまちづくり

4 田野畑村

村の概要

どあり、面積は156平方㎞余り、人 います。東西に約7㎞、南北に15㎞ほ にそれぞれ接し、東は太平洋に面して 置し、南と西は岩泉町に、北が普代村 田野畑村は、岩手県の沿岸北部に位

> が山林に覆われた臨海型山村です。 平地はわずか16%足らずで、ほとんど □約4、200人、高齢化率30·8% まま現在に至っています。 沼袋、浜岩泉の旧3村が合併し、その 村制施行の明治22年4月に田野畑

国道45号を境に、西は内陸型、東は沿 岸型におおむね分けられます。 気候は、村のほぼ中央を南北に走る

不足により農作物に冷害をもたらすこ 団からヤマセと呼ばれる冷たい北東風 とがあります。 が吹くことがあり、気温の低下と日照 初夏から夏にかけてオホーツク海気

力雪」が降ることが特徴です。 なく、2月から3月にかけて湿った「ド 一方、冬期間の積雪はあまり多くは



-の海岸美」との最高評価を受けた北山崎の絶景

産業は、良質の三陸ワカメやコンブの養殖、定置網によるサケ漁などの近の養殖、定置網によるサケ漁などの近の対産業開発公社で製造販売しているの村産業開発公社で製造販売しているの村産業開発公社で製造販売している

体験型観光が人気集める日本一の海岸美・北山崎

にも力を入れています。 対の海岸線はすべて陸中海岸国立公村の海岸線はすべて陸中海岸国立公

格付けされた景勝地です。 格付けされた景勝地です。 格付けされた景勝地です。 格付けされた景勝地です。 格付けされた景勝地です。

行に取り組んでいます。地元ベテラン光から、体験型・滞在型の観光への移村では近年、物見遊山的な通過型観

漁師が実際に漁で使っている小型漁船漁師が実際に漁で使っている小型漁船を集めています。この取り組みは平成と集めています。この取り組みは平成を集めています。この取り組みは平成を集めています。この取り組みは平成を集めています。この取り組みは平成時名級の自然資源は富士山や奥入瀬特A級の自然資源は富士山や奥入瀬、治学など全国で17か所しかありません。以ズム大賞」特別賞に選ばれました。以ズム大賞」特別賞に選ばれました。以びなど全国で17か所しかありません。次化や地場産業、地元住民とのふれあ文化や地場産業、地元住民とのふれあ文化や地場産業、地元住民とのふれあながでしょうか。

「新しい住民自治」推進村総合計画「協働」理念

れるようになりましたが、策定当時は相づくりを基本理念に掲げました。「協関」という言葉は今でこそ普通に使わせがくりを基本理念に掲げました。「協関」という言葉は今でこそ普通に使われるようになりましたが、 策定当時は

「そんな日本語はない」 などと言われ

か市町村合併、「三位一体改革」が国なか、「新しい住民自治」の策定に取なか、「新しい住民自治」の策定に取なか、「新しい住民自治」の策定に取るさい。

済的豊かさをもたらした反面、地域の高度経済成長は、全国津々浦々に経

策定した「新しい住民自治」は、1か

コミュニティー力を衰退させ、地域内の課題 退させ、地域内の課題 存体質が染み付きました。右肩上がりの時代はそれでもよかったわけですが、行財政改革 けですが、行財政が非常 し地方の行財政が非常 しば しくなる見通しの 中でサービス水準を維

対担と協働がおのずと求められます。 大担と協働がおのずと求められます。 また、市町村合併が進展する中で本 村では「当面自立」の道を選択しまし たが、将来的には合併は避けて通れな いものと考えています。岩手県が示し た合併構想で、本村は枠組みの北端と なっており廃れる可能性が高く、合併 しても地域がやるべきことはそれぞれ が担うという「住民自治」を根付かせ、 行政に頼らない足腰の強い体質への変 帯と意識改革を図る必要がありました。



▶共同作業による集会所増築の基礎工事

月をかけて、村内24の自治会での村民 懇談会で説明して回りました。参加し たある住民から「『新しい自治』では なく、昔は普通にやっていた『古い自 治』に戻れということだな」との意見 が出されました。「結い」の精神が脈々 と息づいていると感じさせられたエピ ソードでもあります。

自治会主体で敬老会開催住民活動支援の助成制度

「住民自治」による住民と行政との協

まず、「住民自治」活動を推進するために創設した「住民自治活動確立支ために創設した「住民自治活動確立支法。」には、「住民自治」の基本理念に沿う自は、「住民自治」の基本理念に沿う自は、「住民自治」の基本理念に沿う自は、「住民自治」の基本理念に沿う自は、「住民自治」の基本理念に沿う自は、「住民自治」の基本理念に沿う自は、「中下事業には3分の2の補助率でハード事業には3分の2の補助率でのす。また、事業の採択に当たっては、です。また、事業の採択に当たっては、です。また、事業の採択に当たっては、日の共同作業などを取り入れるような工夫を求めるようにしています。

これまで助成した主な事業は、自治協議会単位での「地域づくり計画」の策定、集会施設等の維持修繕、資源ごみリサイクルステーションの建設、津波避難路の整備、除雪機の購入などとなっています。

ていましたが、16年度から主催で全村を対象に開催しこの目は、敬老会の開催

▶より多くの地域住民が係わるよう工夫されている自治会

は自治会や自治協議会ごとに開催してもらうようにしました。 これは老人のう方が出席しやすい」との声を反映しう方が出席しやすい」との声を反映し

働事例をいくつか紹介します。

各自治会等では敬老の日に限らず、各自治会等では敬老の日に限らず、をも見の地区神社祭りなどと併せて開め出席率は3割弱でしたが、自治会等の主催となってからは4割ほどまで向上しています。

業者発注した場合、1㎞当たり5万

敬老会の開催に対しては、飲食代として75歳以上の高齢者1人当たり500円を助成しており、全村で総額時は食料費やバス借り上げ料など約時は食料費やバス借り上げ料など約時は食料費やバス借り上げ料など約にも0万円を支出していましたので、結果として110万円以上のコストと、続員の業務削減が図られたことになります。

自治会が集会施設を建設村道の草刈り作業も実施

三つ目は、村道の草刈り作業です。

お盆前の時期の年1回、自治会ごとにお盆前の時期の年1回、自治会ごとにお願いしています。平成15年度までは162㎞あります。平成15年度まではにお願いしています。平成15年度まではは自治会依頼延長を倍の約127㎞には自治会依頼延長を倍の約127㎞に戻したものです。全村平均の1世帯以上前まで実施してもらっていた距離に戻したものです。全村平均の1世帯はしました。この作業延長は9mとなっています。当たり作業延長は9mとなっています。



▶住民ボランティアによる村道草刈り作業

ります。
コスト削減につながっていることになボランティア作業により635万円の円のコストが掛かりますので、住民の

整備し、管理運営する方法へと見直しき備し、管理運営を委託するのが一般的でいたが、村は自治会に補助金を交付し、したが、村は自治会に補助金を交付し、したが、村は自治会に補助金を交付し、



▶自治会主導で建築された多目的集会施

たものです。

付金」の創設と「地域コーディネー

の結成、用地の取得と登記、地元負担の結成、用地の取得と登記、地元負担金の調達、施設概略構想の策定、設計比較審査、工事契約締結、施工管理、比較審査、工事契約締結、施工管理、比較審査、工事契約締結、施工管理、党司確認、落成記念式典の開催、日常のとなりました。用地費を含めた総事のとなりました。用地費を含めた総事でよりました。

自分たちで完成させた施設として愛着心が生まれたためか、自治会や女性着心が生まれたためか、自治会や女性消防団活動、郷土芸能の伝承活動、冠が葬祭、盆踊りなど、地域活動の拠点として活発に利用されており、住民同とのコミュニティーと連帯感の醸成が出のコミュニティーと連帯感の醸成が図られています

役割分担と協働で活性化

平成20年度は、「地域の元気再生交

ター」の配置に取り組んでいます。 「地域の元気再生交付金」は、地域内の子どもからお年寄りまで幅広い住民が楽しめる新たなソフト事業に対し、一自治会当たり5万円を交付して地域コミュニティーの再生を図ろうとするものです。盆踊りや子どもみこしの復ものです。盆踊りや子どもみこしの復ものです。盆踊りや子どもみこしの復活、地区祭りに余興を呼ぶなど、各自治会では知恵と工夫を凝らした活用策を模索しています。

長等と連携をとりながら、地域資源を「地域コーディネーター」は、自治会



▶子どもの民泊受け入れ

生かしたコミュニティー活動の企画、立案、実施などを担当し、地域活動の活性化を図ってもらおうとするものです。自治会活動の担い手の確保が難しくなってきたという地域の声に応えたもので、月額報酬2万円のほか、コーディネーター枠として年10万円の元気

本年度はモデル的に3地区に公募配置しました。地区を挙げての郷土芸能置しました。地区を挙げての郷土芸能であるっています。これらの実施状況をもらっています。これらの実施状況をもらっています。これらの実施状況をもらっています。これらの実施状況をもらっています。これらの実施状況をは近て改善すべき事項を点検し、平検証して改善すべき事項を点検し、平なげていきたいと考えています。

で 一 こ の 主 役は、地域の住民です。地域と行 の 主 役は、地域の住民です。地域と行 し、地域コミュニティーを再生するこ とによって、より暮らしやすい地域の とによっていきたいと考えています。 (政策推進課政策推進班 佐々木靖)

地域資源を活かした活性化策

・新エネルギー導入で持続可能な町づくり ・ 「村の持つ 一機能を活かし



町の概要

で町の玄関口である「くずまき高原牧します。東京からは東北新幹線「はやします。東京からは東北新幹線「はやします。東京からは東北新幹線「はやけます。東京からは東北新幹線「はやけます。東京からは東北新幹線「はや

場」の入口が見えてきます。場」の入口が見えてきます。現在の人口は7、813人(平成21年3月1日現在)で、総面積年3月1日現在)で、総面積かな。本林が覆い、周囲を標高1、00m級の山々に囲まれた高原の町です。古くから酪農と林業が盛んであり、南部くから酪農と林業が盛んであり、南部くから酪農と林業が盛んであり、南部という路農と林業が盛んであり、南部というの人口が見えてきます。

業も、町内の民間企業が製造するカラホルスタイン種を導入して以来120 年近い歴史を刻み、牛の飼育頭数年近い歴史を刻み、牛の飼育頭数 11、000頭(乳牛1万頭、肉牛 1千頭)は東北一であります。牛乳は 日量で110トンの生産量を誇り、カ ロリーベースでは約11、000人分 の食糧に匹敵します。また、化石燃料 へのエネルギー源のシフトや外材の流 入により低迷を余儀なくされていた林 業も、町内の民間企業が製造するカラ



▲グリーンパワーくずまき風力発電所の風車は約15,000世帯分の消費電力を生み出す。



開発を可能にした。
●エコ・ワールドくずまき風力発電所。か

ます。 獲得するなど、明るい兆しが見えてい マツ集成材が建築用材としての需要を

は、増加しつつある観光客の宿泊と住(くずまきワイン)。さらに平成5年に

クリーンエネルギーの町ミルクとワインと

高原牧場)。昭和61年の設立で、林産 はもとより、牧場が持つ多面的な機能 のある土地を活用した大規模酪農経営 す。昭和51年に設立され、広大で起伏 に活用する」しかありませんでした。 創出と地域活性化には「ある物を有効 なく、これといった名勝もない。雇用 ない。観光客を呼ぼうにも温泉やゴル 効活用しようとワイン、ジュースの製 物の加工や自生していた山ぶどうを有 フ・スキー場といったリゾート施設も くし」の過疎の町でした。企業を誘致 各地から注目を集める当町も、一昔前 造販売を行う葛巻高原食品加工(株) ムや新鮮な乳製品の製造販売も行う を最大限に活かし、グリーンツーリズ しようにも鉄道もなければ高速道路も までは絵に描いたような「ないない尽 その代名詞が3つの第三セクターで 現在は新エネルギー導入などで全国 葛巻町畜産開発公社(くずまき

民が集える場所を創出するため、グスかります。

20年前は年間5万人にも満たなかっ20年前は年間5万人にも満たなかった観光客が、今では年間50万人に膨れ上がりました。「地域にある資源を活力し、時代を見据えた経営を行う」という時代の重要課題にマッチングしという時代の重要課題にマッチングした結果であると考えています。そして、京都会議(COP3)から18ヶ月後の京都会議(COP3)から18ヶ月後の京都会議(COP3)から18ヶ月後の京都会議(COP3)から18ヶ月後の京都会議(COP3)から18ヶ月後の京都会議(COP3)から18ヶ月後の京都会議(COP3)から18ヶ月後の京都会議(COP3)から18ヶ月後の下は、1000円では、1

します。

先人の礎の上に

た総出力1、200kw(400w×働しています。平成11年6月に稼働し現在、当町では合計15基の風車が稼

3基)のエコ・ワールドくずまき風力 発電所は、町と民間企業が共同出資し た株式会社で運営を行っており、年間 発電量の200万kwhは約600世 帯分の消費電力に相当します。この風 帯分の消費電力に相当します。この風 中はクリーンエネルギーの町のシンボ ルとして地球温暖化防止だけでなく、 住民の環境意識向上の普及啓発や観光 す。平成15年12月から稼働しているグ リーンパワーくずまき風力発電所は、 電源開発株式会社(J-POWER) で15、000世帯分の消費電力に相当

田本国内においては徐々に増加しつの高冷地で稼働している点です。近年、高冷地で稼働している点です。近年、日本国内においては徐々に増加しつついる当合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での運用がでも割合からすれば海岸部での通力発電の特徴は、これらの当時が、道路や電線といったインフラがある。

ます。これらインフラの整備をしなければならないとなると、事業費が莫大ればならないとなると、事業費が莫大なものになり風力発電事業ではペイでなものになり風力発電事業ではペイできない可能性が出てくるのです。当町の場合、昭和50年代に行われた大規模の場合、昭和50年代に行われた大規模の山々3地点が牧場に生まれ変わり、それらを結ぶ総延長75㎞の林道が整備での風力発電を可能にしたのです。 中され、さらに電線も引かれました。 牛され、さらに電線も引かれました。 牛され、さらに電線も引かれました。 牛され、さらに電線も引かれました。 牛され、さらに電線も引かれました。 中され、さらに電線も引かれました。 中され、さらに電線も引かれました。



▶葛巻小学校エネルギー学習会の様子。

いるのです。

新エネルギーのショールーム

きます。 良質な肥料として牧草地などに還元で 燃焼し発電を行います。さらに、発電 発生したメタンガスをガスエンジンで 育成している牛のふん尿を発酵させ、 システム」です。くずまき高原牧場で 構築を目的とした「畜ふんバイオマス 4を賄い、また、学生への環境教育や 発電した電気は校舎の消費電力の1) kwの太陽光発電を導入しております。 12年に葛巻中学校の新築に合わせ50 切りに、これまで様々な新エネルギー ステムです。また、発酵後のふん尿は 時に発生する熱も利用できるというシ エネルギー活用と資源循環システムの たのが、酪農の町らしく牛のふん尿の しています。続いて平成15年に稼働し 設備を導入してきました。まず、平成 住民への普及啓発といった効果も発揮 当町では3基の風力発電の導入を皮

実証試験設備として、平成17年に稼働(月島機械(株))とNEDOとの協同(ア島機械(株))とNEDOとの協同ができまき高原牧場にはもう一つバイ

した「木質バイオマスガス化発電」は、 山林放置されている間伐材を有効利用 し、発電と熱利用を行うシステムです。 まず、間伐材をチップ化し不完全燃焼 させます。それにより発生した可燃性 ガスをガスエンジンで燃焼し発電機を ガスをガスエンジンで燃焼しを電機を 動かします。畜ふんバイオマスシステムです。 を温風として利用できるシステムです。 また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し また、不完全燃焼したチップは炭化し

木のエネルギーといえば「木質ペ



▶葛巻中学校太陽光発電

レット」が代表的でありますが、当町では民間企業の葛巻林業(株)が木質では民間企業の葛巻林業(株)が木質では民間企業の葛巻林業(株)が木質社ですが、製造過程で発生する樹皮(バーク)の処理に苦慮していました。そこで、オイルショックも契機となりそこで、オイルショックも契機となりそこで、オイルショックも契機となりそこで、オイルショックも契機となりそこで、オイルショックも契機となりそこで、オイルショックも契機となりそこで、オイルショックも契機となりますが、製造を開始し、以降30年近く一貫しています。これに伴う燃焼機器の導入も進んでおり、公共施設や民間の差人ホームにボイラー5基、薪・ペレッを入ホームにボイラー5基、薪・ペレッを入ホームにボイラー5基、新・ペレッを入水ーが代表的でありますが、当町レット」が代表的でありますが、当町では民間企業の基準を表示しています。



▶畜ふんバイオマスシステム

▼バークペレット



を交付しています。 ブを購入する際は最大10万円の補助金す。また、町民が薪・ペレットストー

森林(もり)の恵みを活かして

森林は水、空気、食糧、エネルギーの源であり、温室効果ガスである二酸の源であり、温室効果ガスである二酸が冒頭にも述べたとおり、現在の日本の林業は非常に厳しい状況に置かれ、の林業は非常に厳しい状況に置かれ、立っ、当町ではこの状況を何とかしようとこつの特徴ある事業に取り組んでいとこっ

一つは「ふるさとづくり基金」と称し、個人や企業から一口5千円の寄付を頂戴し、間伐材搬出や再造林への補を頂戴し、間伐材搬出や再造林への補助、学校など公共施設へのペレットストーブ設置に向ける事業です。もう一つは「くずまき高原環境の森づくり事業」というもので、民間企業から直接野内の山林を所有していただき、間伐や植林をしてもらうもので、葛巻型でや植林をしてもらうもので、葛巻型でか植林をしてもらうもので、葛巻型でか植林をしてもらうもので、葛巻型でか植林をしてもらうもので、葛巻型でかんだだき、その場所で毎年植樹の力をいただき、その場所で毎年植樹の力をいただき、その場所で毎年植樹の力をいただき、その場所で毎年植樹の大口が大口を表している。

これとは、後 E z E Pでは すれた とない つると考えています。また、財源なりつると考えています。また、財源なりつると考えています。また、財源などの協力を得て連携した事業を行えなどの協力を得て連携した事業を行える形でもあります。

まちづくり新エネルギーで持続可能な

ギーを導入することにより、21世紀のつ機能を最大限に活かした新エネル基幹産業に据えるとともに、山村が持

リットには繋がっていません。ギーは施設内だけでの自家利用のみとおっていることから、直接町民へのメはっていることから、直接町民へのとしかし、これまで葛巻町が進めてきしかし、これまで葛巻町が進めてき

出が期待されます。 出が期待されます。 出が期待されます。。 出が期待されます。。 出が期待されます。。 出が期待されます。。 出が期待されます。。 出が期待されます。。 出が期待されます。。

する電力の160%を発電している葛外乱に強い町づくり」です。町で消費

巻町でも、その供給は電力会社に依存しています。これらを可能な限り地産ギーの分断や化石燃料の高騰等に影響されることで、災害等によるエネルされること無く安心して生活をすることができます。

来ます。
来ます。
来ます。

このように、新エネルギーの取り組 このように、新エネルギーの取り組

域に賦存する新エネルギーの利活用方

このようなことから、葛巻町では地

て参りたいと思います。全国の山村のモデルとなれるよう努め限に活かした町づくりを行うことで、限に活かした町づくりを行うことで、

(平成21年4月13日付第2676号)(農林環境エネルギー課)

付民とともに自立の村を目指環境自治体創造への道



大潟村とは

戸が入植しました。

第二の湖、八郎潟の国営干拓事業に 田なまはげ、で知られる男鹿半島の付 け根に位置しています。琵琶湖に次ぐ 田市から車で北に40キロメートル、秋 大潟村は、秋田県のほぼ中央部、 秋

> 縄県までの1都1道39県から、589 の高い大規模農業経営の確立と住みよ 区域として設置された特殊な村です。 湖底にできた新生の大地の全域を行政 て、全国各地、北は北海道から南は沖 い近代的な農村社会の実現」を目指し のモデルとなる生産性及び、所得水準 よって1964年(昭和39年)に誕生し 農水省が干拓時に掲げた「日本農業

むらをつくりあげた入植一世の不屈の 風景とは一風変わったおしゃれな村に 生して44年目、湖底だった大地は今、 なっています。湖底の大地にひとつの 緑豊かな大地へと変身し、従来の農村 メートル、人口3、340人。 村が誕 村の総面積は170.05平方キロ

総延長 20 数kmに及ぶ桜並木

◀大潟村全景



魂と入植二世の若き行動力がそれぞれ を展開しています。 役割分担しながら活力あるモデル農村

とができます。

大潟村そのものが観光地

M延べ51㎞にもおよぶ中央幹線排水路。 る長い直線道路、 m以下の大潟村、広い干拓地を象徴す 総延長5㎞の堤防に囲まれた海抜0 南北に縦貫する幅80

> では、約200種の野鳥を観察するこ 潟草原鳥獣保護区」

の移り変わりに見せる光景と共に大潟 村そのものが観光地といえます。 が訪れています。広大な田んぼが四季 現在、村には110万人もの観光客

行政の役割とは

国の猫の目農政の弊害により揺れ動

の北緯40度、東経 800本)の並木 交会点があり、また、 140度の経緯度 本唯一、10度単位 のほぼ中央には、日 せてくれます。 しませ、心を和ま 行く人々の目を楽 を春色に包み、道 もおよび、大潟村 は総延長20数㎞に 菜の花と桜(2、 村 国際化や情報の や規制の社会シ 味で動き始めま 社会—住民自 干拓時に掲げた 年余りを経て今、 いた大潟村も40 ステムが経済の は、従来の保護 向け、本当の意 農水省が八郎潟 した。その原因 治」の村実現に 「近代的な農村

わが国初の国設「大 立ち行かなく によるものです。 なってきたこと 共有化の中で、

よって、自分たちの手で創ろうという 村の農業者も苦しい戦いを迫られてい や住民の自己責任や社会貢献の自覚に い、産業も地域社会もそれぞれ経営者 政策主導で産業振興を図る時代ではな ます。しかし、我が村には、もう行政 この社会の大きな変革の中で、大潟

ています。 援するのかが行政の役目であると思っ 営と村づくりへかける創造と実行のエ の底力として動き出していることを感 農業者や住民の行動が存在し、大潟村 じています。こうした、住民の農業経 ネルギーを、どれだけ、どのように支

▼菜の花畑と鯉のぼり

◆環境保全型農業で安心安全な米づくり



住民による「21世紀大潟村 環境創造型農業宣言

農業宣言」を発表しました。その宣言 心になり、「21世紀大潟村環境創造型 2001年大潟村の若手農業者が中

> 家、八郎湖周辺の人々、全県全国の関 分たちだけでなく、行政、農協、専門 していくと謳われました。 心ある人々との理解と協力を得て実現

メンバー、環境に負荷をかけない農業 住民の力でこぎ着けた宣言委員会の

ਰ੍ਹ りに取り組んでいきたいと思っていま 役割、支援のあり方を職員と共に確認 とても頼もしく思うと同時に、行政の 暮らし方の実践をする村民の皆さんが しながら住民参画・住民自治の村づく

安全・安心な食糧生産・供給基地 「大潟村」を日本一のトンボの村に

業環境の特性を活かし、消費者の視点 戸。入植者一世から二世へと半数以上 2008年4月現在の農家戸数529 特色ある農業経営を行っています。 直接販売するなど、経営者それぞれが にたった安全で安心な農産物を生産・ が世代交代しつつある中、恵まれた農 大潟村の水田面積は9、100ki

まれ、さらに自

象として、大潟村環境保全型農業実態 以外の農家も入れたすべての農家を対 2006年、村は、生産調整参加者 文化芸術などさまざまな分野で見られ、 いたからできた宣言だったと思います。 に取り組むグループ、環境に配慮した このような住民の運動、活動が福祉・ 調査を行いました。対象農家数538

肥料栽培以上の環境保全型農業実施面 戸、回収率84・6%に上った調査では、 きる環境、ビオトープ等を設置して村 ては一段評価レベルを高めて、よりき 積は76%と、大潟村の農家の環境意識 構築し、「トンボの村」を目指す動き 内にトンボが飛び交うネットワークを る生き物=トンボ(昆虫類)が生息で めこまかな自然環境の保全を必要とす が高い評価を得ています。大潟村とし の高さを現す結果となりました。 JAS有機栽培を含めた減農薬減化学 近年、生き物が示す安全安心のお米

できます。 ら、より地域ブランドを高めるための 理レベルについて、単なる現状維持か にすることで、村内の農地等の環境管 作業へと住民の意識を転換することが

ます。 きる環境を、農産物の安全性の指標と 変化に敏感で、様々なトンボが生息で が始まりました。トンボは自然環境の して、消費者に信頼性をアピールでき さらに、トンボネットワークを目標

策事業」への住民の積極的かつ主体的 な参加を促すことができます。 を目指す「農地・水・環境保全向上対 合的な保全を継続的に行う基盤づくり 意識を共有することで、農村環境の総 村全体のブランド力を高めるという

ほしいと期待しているところです。 この活動を通してふるさとを実感して の一環として出前授業や田んぼのトン 村全体の環境への関心を深めると共に ボ実態調査も始まります。子供たちが 校は選択した生徒を対象に、環境教育 平成20年から小学校は4年生、中学

住民参加で環境自治体 を目指す

1990年からはじまった石けんづく 1990年農薬の空中散布全面中止、 1983年除草剤CNPの使用禁止、 1974年農協店舗での合成洗剤追放 さまざまな活動が生まれています。 水である八郎湖の水を汚さないための 識してきた大潟村民の中から、農業用 早くから農業と環境との関わりを意

> 系保全のグループも生まれ、さまざま 績があります。さらに水質保全・生態 り運動、八郎湖への流入河川上流にブ な活動が広がっています。 ナを植える会の活動など素晴らしい実

また、大潟村が「21世紀に向けたク

平成5年からはじめた *ソーラーカー エネなどこれまでの人脈等を活かして の大会〟は、運営を主催者団体に移行 リーンエネルギーの探求」をテーマに をしながら、新エネルギーの活用・省 しましたが、行政の役割としての支援

ਰ੍ਹ 索しているところで エネルギー政策を模

ます。 けたらいいのかは、

みを開始しました。 トシステムの取り組 潟村環境マネジメン を運用基準とした大 ダード(LAS-E) 環境自治体スタン 2007年度から これからの大潟村の

課題として残ってい どこに、どう位置づ 体の環境行動として ベントなどを、村全 活動、村内の環境イ これまでの住民の

(平成20年6月16日付第2643号)

現在は第1段階で主に役場職員を対象 環境自治体を目指します。 考え方を取り入れ、地域において環境 がら、すべての政策分野で環境優先の の視点に立ってまちづくりを推進する 段階では村の課題の検討も組み入れな 意識の醸成になりますが、第2、第3 動における環境配慮行動の実践、職員 に庁舎内の省エネ・省資源など事務活

最後に

潟村は平成15年末に住民の熱気溢れる づくりに挑戦し続けたいと思います。 個性豊かで魅力溢れるコミュニティー 画まちづくり」を基本として、村民 成の大合併」が推進されましたが、大 より自立のむらをスタートさせました。 合併論議を経て、住民の力強い選択に 人ひとりが多様な価値観を認め合う、 「生活者の視点に立った、住民参加参 行財政改革の嵐の中で、全国的に「平 (大潟村長 黒瀬喜多)

▶平成5年から続くソーラーカー・ラリー

豊かな生活環境を創造する~ 安心・安全の町づくり



町の概要

20年5月1日現在) 林が占める、人口9、740人(平成 大な面積を有し、その87・6%を山 との県境に位置し、374・2㎡の広 真室川町は山形県の最北端、 の山村です。 秋田県

す。 ています。 な気候条件下にあります。 深積雪は271㎝記録する豪雪地帯で から4月上旬までの長期にわたり、 年間降水量は3、000 さらに、夏は盆地特有の高温多湿 また、 根雪期間は12月中 · 前後となっ

が数多く受け継がれてきています。 はじめとする番楽、童歌等の伝承文化 て生み出された民謡「真室川音頭」 これらの自然条件の中、 先人によっ

として高い評価を受けています。 とする農作物は本町を代表する特産品 を誇るタラの芽、 クールで5年連続金賞を受賞している 基幹産業は農業で、全国食味コン 全国トップレベルの品質と生産量 原木なめこをはじめ

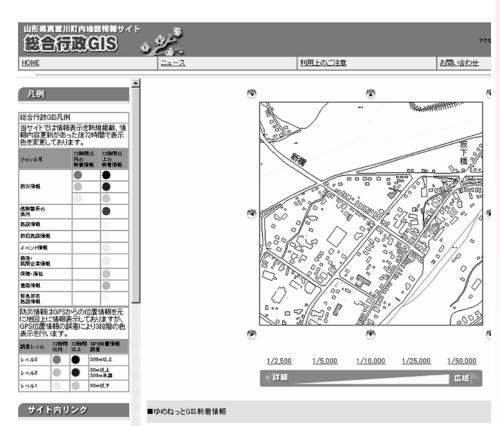
地域情報化の取り組み

本町の地域情報化への取り組みは

変わりやすく、年平均気温は10℃前後

気象は、

周囲の山岳の影響を受けて



山形県真室川町

▲地図(GIS)を利用した4つのシステムの1つ「総合行政情報システム」の画面

町立真室川病院及位診療所(2005/05/18) 真室川町総合医療保健施設(2005/05/18) 松沢歯科医院(2005/05/18) 伊雅曲科医院(2005/05/18) 町立真室川病院参測診療所(2005/05/18)

ゆめねっとGIS 🍖 防災情報 R大祭(書き記) ナニナス

行ってきました。 意向を把握しながら段階的な整備を 真室川町情報化計画を策定し、町民の 恵を受けられる環境づくりを行うため を少なくし、誰もが手軽に情報化の恩 づくりを実現するために、情報の格差 が生き甲斐と住みよさを実感できる町 民1人ひとりが町を愛し、 構想、人がいてこその町づくり、、町 から、第4次真室川町総合計画の基本 として不可欠な要素となっていること はじめとする情報通信基盤が社会基盤 会のあらゆる分野でインターネットを 急速な情報通信技術の浸透により、社 しながら英知と創意を集結し、みんな 協働・参画

▶森の巨人たち100選(女甑の大カツラ)

出先機関間のテレビ電話による各種相 ションサービスの構築、学校間テレビ 情報提供システム」の各アプリケー Δ 盤施設整備事業及び情報通信システム 平成16年度には地域イントラネット基 能・地域資源情報の発信を行う環境 政情報の提供や公共施設予約、 情報システム」「教育学習情報システ 整備促進事業により、地理情報システ 部においてインターネットを通じて行 導入促進基盤整備事業により、 ム」「福祉・医療情報システム」「防災 会議システムによる遠隔授業、本庁・ 平成14年度には地域インターネット (GーS)を基盤とした「総合行政 、伝承芸 町中心

▶68回を数える秋山スキー大会

ました。

「職を行い、情報格差の是正に努めてきり一クを総務省の支援を受けながら整談業務を行うため、地域公共ネット

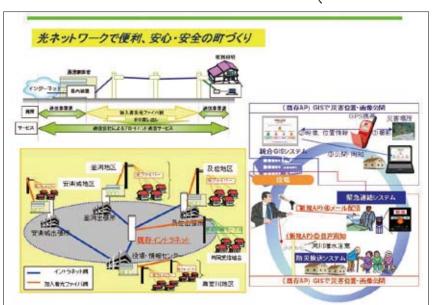
回線による低速な通信しか行えず、町使えるのみで、大半の地域は-SDN者による町中心部の一部でADSLがンド回線の普及は、民間電気通信事業

野においても支障をきたしていました。このような状でいました。このような状でいました。このような状でいましたが、新に対し、野名活動による要望活動を行いましたが、る要望活動を行いましたが、る要望活動を行いましたが、る要望活動を行いましたが、人口規模によるボードバンド環間地域の地理的悪条件により、民間電気通信事業者単り、民間電気通信事業者単り、民間電気通信事業者単り、民間電気通信事業者単り、耐力を表した。

災行政無線の整備が行われ地域という悪条件により防ますが、広大な面積、山間様な土砂災害が発生していまた、本町は過去に大規

題となっていました。
となる地上デジタル放送への対応も課が約2割あり、2011年に完全移行が約2割あり、2011年に完全移行をなる地上デジタル放送への対応も課となる地上デジタル放送への対応も課となっていました。

内全域に光ファイバー網を整備し、①に地域公共ネットワークを活用し、町こうしたことから、町は平成19年度



▼図 - 2 地図情報サイト「ゆめネットGーS」



バンド環境を利活用できる環境を整備-RU方式により町内全域がブロード

する②メール・web技術による災害

省の地域情報の連絡・確認システム及緊急行政情報の連絡・確認システムを整備する③テレビ共聴組合への地上波再備する③テレビ共聴組合への地上波再備する③テレビ共聴組合への地上波再端音のための光ファイバー網を整備することにより、情報通信環境の整備、ることにより、情報通信環境の整備、ることにより、情報通信環境の整備である。とによる情報伝達の拡大、地上デジタルによる情報伝達の拡大、地上デジタルによる情報伝達の拡大、地上デジタルによる情報伝達の拡大、地上デジタルを整め送の対応などを実現するため、総務

| した(図- 1)。| により、情報通信基盤の整備を行いま

情報通信基盤整備事業の概要

種設備機器を整備しています。設置した屋外放送塔に放送のための各施設及び8箇所の通信条件不利地域に

によるサービスの提供民間電気通信事業者

U契約により民間電気通信事業者に貸電気通信事業者に提供してもらうこと電気通信事業者に提供してもらうことでし、町が構築した情報通信基盤は、いて、通信サービスについては民間のいて、通信サービスについては民間の

これにより、町内全域で超高速・大話㈱山形支店が提供します。P電話の通信サービスは東日本電信電り出しています。インターネットとー

一般市場価格で使用できます。容量のインターネット通信サービスがこれにより、町内全域で超高速・大

アプリケーションの構築

本町では、情報通信基盤を活用したアプリケーション作りにも取り組んでシステム整備促進事業によりGISをシステム整備促進事業によりGISを

(1)総合行政情報システム

また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、 また、交通手段の乏しい高齢者等が、

遠隔テレビ会議授業や、遠隔地にあ(2)教育学習情報システム

活用能力を身に付けた人材の育成の支活用能力を身に付けた人材の育成の支活用能力を身に付けた人材の育成の支援を行うことができます。また、パソコン画面のGIS表示を通じて、教育に必要な情報(郷土の歴史等)を簡単に検索し収集できることにより、児童生徒のインターネットを活用した学習性がの向上を図り、地域の文化財や学能力の向上を図り、地域の文化財や学できるようにすることができるシステムです。

(3)福祉・医療情報システム

ビスの向上を図ることができます。どの向上を図ることができます。とでい、在宅福祉サービス、保健サービス、保健サービス、保健サービスの向上を図ることができます。

(4)防災情報提供システム
インターネットに接続されたパソコインターネットに接続されたパソコがら、気象、防災、広域避難場所情とうにし、また、本庁、出張所等や広域避難場所との連携により、双方向型域避難場所との連携により、双方向型の情報を収集でき、さらに、国土交通省及び山形県の防災情報とリンクして、

です。 していち早く情報を提供するシステム

地帯で電波の受信状況が悪いことから、(8・6水害)の被害を受けていますが、害の第1号指定を受けた真室川災害

を行った情報通信基盤を活用した次のるため、同報防災無線の整備が行われていませんでした。このような状況から災害時の地域住民への情報提供、安ら災害時の地域住民への情報提供、安容確認を行うシステムの構築が町民よ

を備を行いました。 (5)緊急連絡システム に住民や消防団に対して正に住民や消防団に対して正確で迅速な情報の収集・伝達、災害や救助への移動体 対の早期確立、消防防災活動の円滑化を図るためのシステムです。

住民宅

住民PC,専用簡易領末 携帯電話へのメースを

各公共施設

屋外放送塔

公共端末 へのメール配信

報(不審者情報、イベント告知等)の配信・収集を行告知等)の配信・収集を行い住民サービスの向上を図るものです。主な機能は次のとおりです(図-3)。 ① 災害発生時に防災対策本部から、町民宅や消防団等のパソコン、携帯電話へ緊急連絡をメール配信し、緊急連絡をメール配信し、緊急連絡をメール配信し、緊急連絡をメール配信し、

「築が町民よ 情報を伝達するシステムです。「報提供、安 外放送塔のスピーカーから防災・緊急がうな状況か 町内各公共施設2箇所と、8箇所の屋備が行われ ② 災害発生時に防災対策本部から、(が必要とな (安否・状況)を行えます。

地域情報化の今後の展望

ような緊急連絡システムの

となりました。
となりました。
となりました。
となりました。
となりました。
となりました。
となりました。
となりました。
となりました。

ジ、ショッピング等の様々なサービスネットを通じて情報収集、ホームペーの便利さは、大きく拡大し、インターの



▶PC講習会

▶図‐3 緊急連絡・防災システム

真室川町役場

○緊急連絡システム

〇防災放送システム

呼解節サーバ

告知理末旬

(情報発信側)

真室川町情報センタ

Internet

屋外放送塔

待されます。 ら産業の活性化や企業活動の促進が期ら産業範囲の拡大も図られることかが享受できるとともに、情報の発信に

つながります。
お来、通信と放送の融合が進めば、将来、通信と放送の融合が進めば、

なってくると思っています。
おってくると思っています。
おってくると思っています。
かけないものと
おの方々の利用も進み、インターネッソコンの操作を難しいとしている高齢
ソコンの操作を難しいとしている高齢

会後は、これらの情報通信基盤を有効に活用する人材や、地域全体の活性化数などにつながり、地域全体の活性化数などにつながり、地域の情報リークルの育成により、地域の情報リークがといるできるものと考えています。

でます。で活用して、安心・安全で、豊かに暮を活用して、安心・安全で、豊かに暮室川町で、町が整備した情報通信基盤

(企画課)

(平成20年11月3日付第2658号)

51

子育で応援日本一を目指住み続けたくなる町づくり

平坦で肥沃な地勢を生かした美田と

崖内町

花の栽培の品質の良さから、「米と花での栽培の品質の良さから、「米と花の産地」として定着しており、NHKの産地」として定着しており、NHKの産地」として定着しており、NHKも選ばれた環境にやさしい取組みも先も選ばれた環境にやさしい取組みも先ものに行っている。

産年齢人口が13、630人(5・2%) 23、831人であり、年齢別人口は ・人口は平成21年4月1日現在 ・の積は、249・26平方キロメート

▶元気でご長寿日本一!健康づくりに励む高齢者

かけて位置している。霊峰「月山」の米どころ庄内平野の南東部から中央に

庄内町は、山形県の北西部にあり、

はじめに

山頂を有し、そこから流れ出る「平成

ある「亀の尾」発祥の地でもある。シヒカリ」など、良食味米のルーツで育まれた米の品種「ササニシキ」「コの名水百選」にも選ばれた立谷沢川で



▲安心して遊ぶ親子"遊びの広場で最高の笑顔

◀町内小学校のパソコンを使った授業風景



老齢人口が7、091人 (2)・8%) で

重点1 「教育と子育ては庄内町においに積極的な町づくりを推進している。が、次の3つの重点プロジェクトを中いとして「日本一のまちづくり」を掲7月に合併し、まちづくりのスローガ7月に合併し、まちづくりのスローガッとして「日本一のま行は人口の減少と共少子高齢化の進行は人口の減少と共少子高齢化の進行は人口の減少と共

重点2 「元気でご長寿日本一のまち任せ!」

すいる 「産業振興なくして町の発展でいる」

え、これを三本柱の最上位に位置づけくり」、「まちづくりは人づくり」と捉者に魅力・教育と子育て日本一の町づ中でも重点1のプロジェクトは、「若

◀子育て支援センターには子供たちの歓声



ている。

教育は100年の大計!

| 下]と考え方は同じ!| |教育は学力世界一の国「フィンラン

①教育の地方分権→町単独の学習支援の教育を調査し、その〝庄内町版〟とし教育を調査し、その〝庄内町版〟としせ界一の学力を誇るフィンランドの

いる。校では英語の基礎学力の強化を図って校では英語の基礎学力の強化を図って援員を配置し、小学校では算数、中学扱・中学校全校に町単独で、学習支

②少人数制と特別支援による底上げ教育

て支援室で支援室ール内空き店舗活用の子育



化している。
文援を行い、学校全体の教育環境を強配置と、特別支援の必要な学童の個別の中学校では町単独の学習支援員の

設置 収集技術)→全学校にパソコン教室③基礎学力の重視(読み書き計算情報

ている。

でいる。

でいる。

でいる。

のパソコン教室とインターネットの活用で、調べ、まとめ、表現等の「情報のパソコン教室とインターネットの活理解の定着を目指すとともに、全学校理解の定着を目指すとともに、全学校理解の定着を目指すとともに、全学校のの知識・底上げによる基礎的な学習の知識・

底) 認識を持たせる(保護者教育から徹④学校の価値や幼児期の重要性の共通

値や、幼児期の教育の重要性を保護者なぜ学校が大事かといった学校の価

一元化。や地域に啓蒙し、子供の教育の目的を

小中学校において、生き方教育とし付けを持たせる)せ!(何のために勉強するのか意識も!のの作事に直結する勉強を目指

の学 丁曽圭二 う「早景、早己美、川ではく(キャリア教育の推進)。 ての学習指導や進路指導を実践してい

⑥学力増進にも「早寝・早起き・朝ごは

ひとりひとりの子どもが自分に合ってきている。

を目指して!子育で応援日本一の町

の町づくり」を宣言▼今年3月議会で「子育て応援日本ー

促進につなげていくために、平成21年機運を高め、少子化対策及び若者定住取りで調べた結果、本町での30項目に取りで調べた結果、本町での30項目に取りで調べた結果、本町での30項目に取りで調べた結果、本町での30項目に取りで調べた結果、本町での30項目にならに町民あげて子育て支援日本一」を行っ全国で「子育て支援日本一」を行っ

はあるが、徹底して応援して行く。 討する。今後も町財政の限りある中で 世代の方々の応援施策もきめ細かに検 町民の意識醸成に努めて、子育て現役 織、子育て応援ネットワークと協働で 決された。今後は、住民主導の支援組 育て応援日本一の町づくり宣言」が可

▼生まれる前から自立まで、きめ細か

主なものは、次のようになる。

②体外受精等の特定不妊治療に、町単 ①「若者定住促進助成事業」で、家賃助 成、移住促進と定住支援

③妊婦健診14回と妊婦歯科健診1回を、

独で助成金支給

④誕生祝金は、第3子10万円、第4子20万 円、第5子以降30万円贈呈

⑥小学校新入学児童に、ランドセルと ⑤就学前の乳幼児医療費は、完全無料 黄色帽子を贈呈

⑦小・中学校スクールバスの利用は、無

⑧高校生・専門学校生・大学生の全員を

3月の庄内町議会において「庄内町子 対象に、町単独の育英資金貸付制度

待機児童ゼロ実現ー 保育園や学童保育所での

▼親の負担軽減・働きやすい環境づく

育所とともに今後益々増えてくると予 特に学童保育所利用へのニーズは、保 境面の支援も重要なことと思っている。 経済的な支援や施設面、保育育成環

①3歳までの保育園保育料を、同一世 帯に18歳までの兄姉がいる場合、2 人目半額、3人目以降無料に軽減

③4歳からの幼稚園は、午前7時3分か ②体調不良児対応型保育のために、公 ら午後7時まで預かり保育を実施 立と民間保育園に看護師を配置

④学童保育所の保育料を、利用者2人目 以降半額に軽減

⑤学童保育所の利用は、小学校6年ま ⑥町内4箇所目の学童保育所として、

⑦学童保育所の運営を、地域住民 地域の古民家を借りて整備する。 学童保育所の設置」「高齢者との 地域で見守り育てる」「一学区一 組織に委託し、「地域の子どもは 交流」を目標とする「ふれあい ホーム構想」を推進する。

で預かりをしているが、幼稚園と ては、全学童保育所で午後7時ま 小学校入学後の学童保育につい

▶新入学児童にランドセルと黄色帽子を贈呈

が増えている。

が、本町は0歳児から小学生まで一貫 ければならない場合が多くあるそうだ くなるため、結局母親が仕事を辞めな るのに、小学校に入ると預かる場が無 た保育体制整備をしている。 他では幼稚園までは預かり保育があ

▼待機児童ゼロ実現(保育園・学童保育

施し、待機児童はゼロである。 さらには他市町への委託保育も活用し、 また学童保育所での障害児受入れも実 現状では、町立保育園、私立保育園、

▼結果として、第3子以降の出生数が

子1名)となり、親御さんに子育て応 平成17年度の誕生祝金贈呈人数は19 同じように年々遅くまで預かる児童数

37名 (第3子21名、第4子5名、第5 名、18年度24名、19年度30名、20年度



▶古民家を利用しての学童保育所。天井の高 い部屋でのびのびとおやつタイム。

多い家庭への支援も重要と考える。 ばすには、結婚支援とともに子どもの ので、今後も施策の充実にさらに力を 援施策が伝わっているものと思われる 入れていきたい。合計特殊出生率を伸

おわりに

自ら参画・協働をしてくれるかである。 まちづくりについて、いかに理解し、 けたいまち」を目指しているが、最も により、「日本一住みやすく、住み続 そこに住民の誰もが誇れる真の「日本 大切なことは、住民の皆さんが、この の町」が実現すると考えている。 3つの重点プロジェクトへの取組み

(平成21年6月15日付第2683号) (庄内町長 原田眞樹



▶読み聞かせボランティアで子供たちの豊か

地域資源を活かした活性化策

4 下郷町

兜の緒を引き締めるのは今

のことが、どこか頭から離れないのが 観光客に来てもらえるだろうか。」 こ 正直な心境です。 「いつまでも年間100万人を超える

うバロメーターでもあるといえます。 画の柱に据えている下郷町にとって、 大内宿への観光客の動向は、将来を占 「未来につなぐまちづくり」を振興計

> 出発点でもあります。 町全体としては、上昇気流に乗ってい 数の減少に悩む温泉場があるにしても 決への合意形成は、交流型町づくりの る今だからこそ、兜の緒を引き締め、 年間200万人を数え、町内に宿泊者 持続可能な町づくりにとって現在どこ なぜ観光客が増えてきたのか、また、 に問題があるのか、現状認識と課題解 大内宿を含め、下郷町への観光客は

公共投資の果実は将来への糧

は、これらの事業が進むのと比例した かのように多くなってきました。 い茅屋根に。」景観が変わり始めたのは の建具に、トタンをはがして燃えやす 路から砂利道へ、サッシを外して木製 これらの事業によってでした。 観光客 「電柱を表通りから裏通りへ、舗装道

眉の問題で、用地の確保、財源の負担 ハード面の駐車場とトイレの拡張は焦 滞対策と、接遇の維持向上です。特に 今の課題は、行楽シーズンの交通渋



▲屋敷割に整然と茅屋根が並ぶ大内宿の景観は、江戸時代にタイムスリップしたかのようだ

▼新緑と紅葉時期はハイカーが押し寄せ



年前ごろ形成されたと言われている年前にできた地層が隆起し浸食され、13万年指定天然記念物「塔のへつり」。100万

▼茅葺き屋根の駅舎湯野上温泉駅

ち続けるとい

心を謙虚に持

おもてなしの 接遇の面は、

うことなしに

握っています 展へのカギを 者との折り合 など地元受益

いが、事業進

質に磨かれ持続されなければなりませ が、将来への思い入れをどれだけ相手 車場のガードマン始め、 るもので、駐 価されているものであって、おもてな しの心という無形の資産は、常に高品 に伝えているのか、その場その場で評 民宿など全ての受け入れスタッフ お土産屋、 食

場で即刻表れ

心情は接客現 相手に対する

なって軌道に乗っている大内宿は、 くりを左右する大きな要因であると考 良好な関係と高め合いが、今後の町づ どのように発展させるか、この両者の 場ともなっている投資の果実を行政は ていくのか真価が問われています。ま 施し、自らを持続させる力に結びつけ 辺地域へ富の還元をどのようにして実 事業の効果が、地域活性化の牽引車と た、大内宿が200人を超える雇用の 公的資金をテコにした30年にわたる 周

> (茅屋根を葺く職人)の調査時の印象を 生だった相沢韶男さんです。茅手職人

大内は強烈だった。草屋根がずらり

と並び、私はその姿に圧倒された。」

と述べています。大内宿が選定を受け

宿の半夏祭り。この日は集落が観光客で埋め尽くされる◀御輿が集落をしずしずと渡行し神と村人が一体になる7月2日の 大内



選定合意形成まで苦悩の日

観光客が訪れるようになった動機は、 区に選定されたことが最大の要因です。 大内宿が国重要伝統的建造物群保存地 大内を広く社会に始めて紹介したの 人口7、000人の町に300倍の 昭和42年当時武蔵野美術大学の学

内には揚水式ダムの上池として大内ダ 一つは大川ダムの建設工事です。大 の理解が得られるまで14年を要しまし るまでは、当時の社会背景により住民

もその波が押し寄せていました。

済は高度成長の真只中にあり、大内に

得るようになりました。当時の日本経

り地区民は、土地の補償や就労の場を

ムが建設されることとなり、これによ

こともあり、昭和56年4月の選定まで住んでいる」といった報道が流された持ちはトタン屋根、貧乏人は茅屋根に持ちはトタン屋根、貧乏人は茅屋根にでした。日頃静かな山合いの集落に多でした。日頃静かな山合いの集落に多



▶2月第2週の土日に開かれる大内宿冬祭り。 ●2月第2週の土日に開かれる大内宿冬祭り。

は苦悩の日々がありました。

整然とした地割りに茅屋根並ぶ

設けられています。

町並みの特徴は、南北500以、東町並みの特徴は、南北500以、東町が高いでは、割が揃っています。道路の両側には、割が揃っています。道路の両側には、割が揃っています。道路の両側には、東地の間は6~7間で建物前面の壁面線が揃っています。道路の両側には、割が揃っています。道路の両側には、割が揃っています。道路の両側には、割が揃っています。道路の両側には、東町並みの特徴は、南北500以、東町並みの特徴は、南北500以、東

選定時より茅屋根増える

るようにもなってきました。 も見られ、保存への主体性が感じられ 茅屋根に復元している家が順次出てき 街路灯・駐車場設置など今までにか 生活道路取り付け、電柱電話柱の移設 が進められてきました。茅屋根の葺き 町の指導と援助をもとに保存修理修景 年実施され、最近はトタンをはがして なっています。茅屋根の葺き替えは毎 かった事業費は11億4、000万円に 替え、外壁修景、防災設備、本陣新築 表通りの町並みにマッチさせている例 ており、茅屋根は増えています。鉄筋 コンクリート建築をカモフラージュし 大内宿保存会が主体となり、 E

集落の主体的な取り組み

本宿半農で生計を支えてきた大内集 学の成り立ちは、自然との共生を基本 落の成り立ちは、自然との共生を基本 をしていました。農業離れが進む中、 町並みの文化的価値を高めることと、 集落を包む田畑を荒廃させないことは、 集落を包む田畑を荒廃させないことは、 は、自然との共生を基本 本のものであることに気づき、耕作 本のものであることに気づき、耕作 本のものであることに気づき、耕作 本のものであることに気づき、耕作 本のものであることに気づき、耕作 が乗地の防止に取り組む集落の若者グ ループも生まれ、集落全体の景観を守 の態勢づくりが始まりました。

規範を作り実践しています。開発等に惑わされないように自主的にの3項目を原則とし、外部資本によるは、「売らない、貸さない、壊さない」集落の任意団体である大内宿保存会

道路や河川等の環境美化は集落全体推進化に大きな役割を果たしています。復活させ、茅屋根葺き替え事業の計画「結い(ゆい)」があり、近年その絆をまた、集落には労力提供互助制度のまた、集落には労力提供互助制度の

の奉仕活動として年中行事に定着し、 集落内の砂利道が夏場各家々で水まき される光景は、旅情を誘うものとなっ される光景は、旅情を誘うものとなっ ています。 大災に弱い茅屋根にすることが文化 大災に弱い著屋根にすることが文化 大災に弱い著屋根にすることが文化 大災に弱い著屋根にすることが文化 大災に弱い著屋根にすることが文化 大災に弱い著屋根にすることが文化

1万人が訪れる 1万人が訪れる 単花時期には40人の村は 単明治初期から禁伐の掟を継承し保存されて



町内村おこし10集落の事例

下郷町のユニークな施策の一つに下郷町のユニークな施策の一つに下郷町のユニークな施策の一つに下郷町のユニークな施策の一つに下郷町のユニークな施策の一つに下郷町のユニークな施策の一つに下郷町のユニークな施策の一つに

して、各集落1、000万円を限度とふるさと創生資金の積み立てを原資と平成14年度から3年間、竹下内閣の

り8乗客中3集落から応募があり、10した村おこし事業を募集しました。町 パスし、事業実施となりました。 集落が民間人に諮問した審査委員会を

かりとした歩みを続けています。 かし目立つほどではないけれどもしっ を復活させました。参拝者の記帳を基 復元させ境内周辺を整備し、年中行事 に情報を提供し、登山口の地の利も活 ◆事例2 カタクリの花の群生地に目 ▼事例1 由緒ある観音堂に仁王門を

など催し、一時期ではありますが、物産 を付け、開花期に写生会や移動絵画展

> の再生への挑戦は、村人を元気にして ターの姿もあり、村人に限りない励ま テントが賑わうイベントには、リピー 加飾の復元をかみ併せ「消えそうな村」 験施設の運営、炭焼体験、木地挽きと漆 ました。また廃校を利用しての宿泊体 事となり、町の観光スポットに成長し せるやまざくら祭りは、集落の最大行 事業発展へ期待が寄せられています。 しを与えています。集落自らが春以外 への波及を模索し始めている傾向に、 ◆事例3~40人の村に1万人が押し寄

らにとっては、絶好の隠れ家 的地域となりうるかもしれま しもうとしている団塊の世代 います。第2の人生で田舎暮らしを楽

をたしなむこだわりの天然水 と命名したこの地には、茶道 く迎えています。「長寿の水」 が楽しみ、来訪者をあたたか そうめん祭りなどで集落全体 を、藩政時代の旧街道散策 の名水にもなっていた湧き水 ◆事例4 かつては造り酒屋 ファンも見えるようになって コースに整備し、年数回流し

「雪・月・火」。◆事例6 湯量豊富な温泉地 目を見ることとなりました。 版木で刷る絵馬があり、日の ています。元来この集落には 格祈願などの参拝者に頒布し 薬草を植え加工品を作り、合 ◆事例5 文殊菩薩の境内に

> 隙間から吹き出す風が高山植物群を形 成している山へのトレッキングをイベ の宿泊客挽回のため、足湯を設け、岩の 確保に知恵を絞っています。 ント化し、コンスタントな入り込み客

せ、足元にころがっている宝探しの楽 露しています。小正月行事など復活さ 語り継がれてきた怪力男の伝説などを 広場に集め、旧街道ウォークなどで披 しさが実感されてきました。 ◆事例7 村の歴史を小冊子にまとめ

ぎを始めた小グループの出現が、直売 所設置へと発展していきました。 清水でクレソンを栽培し、お小遣い稼 いる集落ができました。不動尊境内の ントや、農産物直売所で活気を見せて ◆事例8 旧街道を股旅姿で歩くイベ

で農産物直売を行い高齢者の生き甲斐 を設けました。行楽シーズンにはここ の欠如を憂い、象徴祠とイベント広場 にもなっています。 ◆事例9 戦後の開拓集落では開拓魂

めた真冬の1、000本余のローソク で手が広がりました。数名の若者が始 と始めた山菜農園は、きのこの栽培ま れるようになりました。 事となり、町の象徴イベントに紹介さ 祭り(雪・月・火まつり)は集落の一大行 ◆ 事例 10 高齢者に運営してもらおう

官民総力戦で地域力発掘中

通したことにより、観光客が約2%増 下郷町に一昨年9月新しい国道が開

今では町の象徴的なイベントに成長した▶数名の若者が始めた真冬のローソク祭り

した。 耕作放棄地を解消しながら30ヘクター 稲ワラを交換する耕畜連携も生まれま せました。また、隣県の牧場の堆肥と えました。国道の開通は、法人による ンドとなり得る野菜の漬け物を出現さ ル規模の大規模農業経営と、地域ブラ

激となっています。村おこしに立ち上 がった10集落以外にも、集落営農組織 を深め、地域力発掘に奮闘中です。 ンの開設など、行政と民間は共に連携 による滞在型市民農園クラインガルテ の活用により産直を始めた動きや、町 による道の駅の設置は、各集落への刺 大内宿の順調な集客力と、国道開诵

(平成22年1月11日付第2704号) (事業課長 室井春雄)



ストラン、物産販売も上々のスタート▶眺望抜群な峠に立地する「道の駅」は

町村独自のまちづくり

活力ある町、大子のオリジ



町の概要

北は福島県、 大子町は茨城県の最北西端に位置し、 西は栃木県に接していま

なる山地で、八溝山や男体山などの秀 の約8%は八溝山系と阿武隈山系から 約5%を占める広大な町であり、面積 町面積325・78㎞は、県総面積の

> 観光と農林業の町です。 で、年間150万人の観光客が訪れる 町にはこんにゃく・お茶・米・りんご・ 寒暖の差が大きい山岳気候の様相を呈 峰を擁しています。気候は高温多雨で など自然資源に恵まれた山紫水明の地 れる久慈川、県内随一の奥久慈温泉郷 し、このような地勢や気候の特性から しゃも等の特産品が数多くあり、日本 一の名瀑である袋田の滝、清流で知ら

が十分とはいえない状況にあるなど、 が急速に進行しています。現在、町は 生した町の人口は、当時43、812 情報通信・生活排水処理等の基盤整備 自主財源率が県最下位であって、交通 指定されており、財政力指数0・35と 1日現在21、173人と少子高齢化 過疎自立促進特別措置法の過疎地域に 人を有していましたが、平成21年5月 昭和30年に1町8か村が合併して誕



▲あさどく(朝読)に取り組む中学生。読書は好奇心や知識欲を育む。

多くの課題を抱えています。

策を展開しております。
を政策目標に位置づけて、積極的に施を政策目標に位置づけて、積極的に施を目指すため、「若者の住む町づくり」を目指すため、「若者の住む町づくり」とのような状況の中、平成19年1月

その活力ある町づくりのため、様々な取り組みをする大子町において、大な取り組みをする大子町において、大おの活力導入を行う「山田ふるさと農園」事業と、内部の活力で住民活性化を図る「読書のまち宣言」です。

様々な事業を展開し、平成20年度に総大子町では、これら取り組みのほか

等を受賞しております。 務大臣表彰や茨城イメージアップ大賞

山田ふるさと農園

いう発想からスタートしました。の遊休地を活用し、財政支出を極力抑盤整備が困難な状態のなかで、町所有盤をが困難な状態のなかで、町所有盤をがある。

する事業であり、以前は大子営林署の1、000㎡以上の農園付き住宅用地1、000㎡以上の農園付き住宅用地山田ふるさと農園は、1区画平均

ります。 ります。 ります。 ります。 ります。 ります。 ります。 ります。 ります。 りまずの産地でもあずる。 の位置で、「全国お米まつり…しずおのでした。 の位置で、「全国お米まつり…しずおのでした。 のが2006」で最優秀賞(1位)を受います。

整備を行いました。
「の場合を防塵舗装するなど最低限のである。」では、16区画(1区画約の第を防塵舗装するなど最低限のでは、16区画(1区画約の第を行わずに16区画(1区画約)では、10円の第を行いました。

1、000㎡の広大な敷地に居住者が宅、滞在型市民農園とは異なり、約率

ことができることです。居を建築し、農作物を育自分の好みに応じて住

募集条件

①大子町以外に住所を

②定住又は二地域居住(年間90日程度以上滞在)する者。

正隣の景観を損なわ

近隣の景観を損なわ

⑤契約後1年以内に居住すること。 利用し、自費で住宅を建築する者。

- 優遇施策

①町有地の無償貸付…広大な土地を20で住促進奨励金の交付…定住者に対更新や譲渡も可能)
し、家屋の固定資産税相当額を3年し、家屋の固定資産税相当額を3年

(4)町営浄化槽の設置…市町村設置型浄化槽により、設置費用の9割程度を8)㎡以上等)

木材を2分の1以上使用、延床面積

た。 主に次のような目的と効果を狙いましまた、この事業を進めるにあたり、

①町有遊休地の有効活用(遊休地の解

② 人口(世帯)及び住民税の増収効果

③ 固定資産税及び住民税の増収効果



の広大な遊休地を利用した。 地説明会には多くの人が詰めかけた。▶「山田ふるさと農園」には町所有 ▶メディアが話題にしたこともあり、



後の契約に結びつけた。▶関係者が対話を重ねて最

ではびつけた。 い対話を重ねて最 ない外観であること。

⑤地元建設業者等への経済効果

⑥地元商店での購買・消費効果 ※10年間で6億円以上の経済効果が

事業展開

あると試算

①地域住民及び民間企業との連携

とが重要であると考え、地元住民に対 の三者が連携し、力を合わせ進めるこ ふるさと農園」としました。 大子町ではなく地元地名を使い、「山田 らにより、町としても、名称については、 なサポートをお願いしています。これ いるほか、居住後に農業支援など様々 が対話できる機会を設けていただいて を数度開催し、地元住民と都市住民等 などには、地元住民主催による交流会 をこまめに開催し、事業の趣旨を理解 田地区の住民・住宅建設に携わる業者 してもらいました。また、居住者決定後 しては、概要説明会や中間報告会など 山田ふるさと農園は、大子町・地元山

ただきました。 建設業者の面接会開催などの協力をい 覧パンフレットの作成や、居住者と また、住宅建設業者に対しては、業者

②話題性とメディアの活用

達するかが大きな課題となり、予算及 かにして居住希望者のもとへ情報を伝 ・当事業の概要が決まった段階で、い

> た。 が必要不可欠であると考えまし ディア等を有効に活用すること び期限等が限られた中で、メ

受けることとなり、当初の想定以上に 聞・雑誌等に多数取り上げられ、国内は 本初となる内容が、テレビや新 無償で借りられることなど、日 もとより、海外メディアからも取材を

新聞掲載 35 件 話題となりました。

テレビ放送

雑誌掲載 15 件

視察等 40 件

で住宅建築という理由から、経済的に 無償などのイメージとは異なり、自費 倍となり、応募者及び決定者は、土地 余裕のある方が多くなりました。 全国各地から179組で競争率は約11 最終的に、申し込み者は海外を含む

目により判断しました。 使用目的・家族構成・経済力などの項 なお、選考にあたっては、希望区画

今後の展開

れた方々に対し、田舎暮らしを希望す 今回申し込みいただき、選考からも

・1、000㎡の土地が20年間

料不動産物件の紹介等も行っていきた 地等の情報も積極的に発信するほか、 いと考えています。 地元宅地建物業者と連携を強化し、有 る新たな施策等の情報や空き家や空き る方々のニーズに応えるため、魅力あ

読書のまち宣言

運動を推進しました。 の指定を受け、大子町「子ども読書の には文部科学省から「子ども読書の街」 街」推進委員会を組織し、町をあげて 書のまち」を宣言しました。同年8月 良さを活かし、読書を通じた心豊かな 人づくりまちづくりを進めるため「読 大子町は、平成19年6月に、読書の

この宣言や活動は、日本人が育んでき た心の豊かさを守り、育て、広げ、次 れるような事件等が発生していますが 近年、社会全体に心の豊かさが失わ

◀園児たちへの読み聞かせで豊かな心を





の世代に伝えていきたいという願いを 読書に託したものです。

せたきめ細かな活動を行っています。 せなど様々な手法で年齢や環境に合わ 具体的な取り組みとして、読書習慣定 着のため、ブックスタート・うちどく 整備、④読書を基盤とした豊かな人づ 意識の高揚、③地域社会の読書環境の の確立、②家庭・地域の読書に対する (家読)・あさどく (朝読)・読み聞か さの全国への発信、の5つがあげられ くり・町づくり、⑤「読書の街」のよ 狙いとして、①子供たちの読書習慣

読書のまちの取組み

「読書のまち」宣言

私たち日本人は、「自ら努力すること」や「人を思いやること」を 大切にしながら、世界でもまれな、心の豊かな国を築いてきました。 しかしながら、近年、心の豊かさが失われつつあるような社会的 な事件などが数多く見受けられます。

日本人のかけがえのない宝である心の豊かさを守り、育て、広げ、 次の世代に伝えていくことが、今、私たちの大きな願いです。

私たちは、この願いを読書に託します。

読書は、私たちを、時間や距離を超え、豊潤な思想との出会いに 導きます。特に、幼児や青少年の読書は、彼らに多くの知的所産を 与えるとともに、多様な創造力を培い、豊かな感性を育みます。

私たちは、このような読書のよさを活かし、読書を楽しむ人があ ふれる町づくり、読書を通じて心の豊さを育てる町づくり、読書の すばらしさを全国に発信す町づくりを目指し、

- 赤ちゃんを、読書の世界へ導くために、[保健センターで]【ブック スタート】に取り組みます。
- 園児に、読書の楽しみを伝えるために、〔保育所・幼稚園で〕【読み聞 かせ】に取り組みます。
- 児童生徒に、読書の習慣を育むために、〔小中学校で〕【朝の読書】に 取り組みます。
- 親子の、読書を通してのコミュニケーションを培うために、〔家庭 で〕【家読(うちどく)】に取り組みます。
- 大子町の、読書の環境を整えるために、〔町中で〕力を合わせ全力で 取り組みます。

2007年 私たち大子町は、この価値ある事業に町を挙げて取

そして、読書のまち、ふるさと大子に誇りを持ち、日本中の人々に 読書のすばらしさを伝えます。

以上、今ここに「読書のまち」大子を宣言します。

平成19年6月13日

大子町

芝居や読み聞かせ活動を行う。 絵本や紙芝居等を整備する。 う意識を確立する。 園児に対して、

紙

習慣が伺えます。

1

幼児

小学校·中学校

あさどく(朝読)

ゼントする。

ており、 大子町では町内すべての小・中学校 読書運動の1つである。 13 校) 読書の習慣を確かなものにするため があさどく(朝読) 子ども達にすっかり定着した を実施し

ではありません。 読書の成果は、 しかし、現在蒔かれ 朝一夕に出るもの

咲かせるのではないかと思 います。 がてそれぞれに大きな花を

果として、 また、これらは数字として 図書館での本の貸し出し数 データにはっきりと表れて、 書時間が大幅に増えました。 読書の様々な取組みの成 子どもたちの読

学校が全国の先陣を切って「うちどく」 での取り組みを始めました。 けて大子町が全国に先駆け、 のチャレンジを始めました。これを受 族ぐるみで読書をしようと、 町ぐるみ だいご小

その他

自主的な取り組みを目指している。 を設置し、意識の高揚を図り、継続的 大子町児童生徒読書活動推進委員会

ている読書という種は、 ゃ Ŋ いに向上させ、 大きな実績を上げています。

2

野での向上や人材育成を図る施策であ す。 読書のまち宣言については、 数十年先を見越した事業でありま 知的分

争が激化する今、これらの取組みによ ジナル施策であります。自治体間の競 これらの事業は、 どちらも個性的でユニークなオリ 他自治体の先駆者となっていくこ 短中期と長期とを併せたものであ 外部活力と内部活

まとめ

町の知名度を大幅にアップさせたほか どの効果も期待できます。 田舎暮らしに対する町のイメージを大 が落ち着き、好奇心や知識欲を育むな その他、 山田ふるさと農園については、 読書により子どもたちの心 地域経済の活性化など

とが肝要であると考えています。 企画観光課 主查 藤田貴則

会」などの協力を得て、贈った絵本の読 での赤ちゃんに、絵本を2冊ずつプレ 健康診査の際に、1歳児から3歳児ま ブックスタートとして、健康相談 ボランティア団体「森のおはなし 2 1 3

幼少期に本の楽しさや面白さにふれ 読み聞かせ

本に親しむ習慣や、読書は楽しいとい

2

幼稚園·保育所

み聞かせを行っている。

うちどく(家読)

学校だけではなく、家庭において家

が大幅に増えています。

Ŋ

コミュニケーションが図ら また、読書により親子の

(平成21年8月31日付第2691

るなど、子どもによらず大 家庭内での会話が増え

人を含めた町民全体の読書

62

「本一福祉の町をめざして

町村独自のまちづくり

町の概要

町です。
町です。
田の出町は、東京都心から西へ約5日の出町は、東西12㎞、南北2・5㎞、総面積2070%が20年12月1日現在)、総面積の70%が20年12月1日現在)、総面積の70%が12を山林に覆われている自然豊かなり上を山林に覆われている自然豊かなり、東京都心から西へ約50円です。

西部にある山間部は、西端に町名の西部にある山間部は、西端に町名の月11日に日米首脳会談が行われた日の月11日に日米首脳会談が行われた日の出山荘等の観光施設があります。また出山荘等の観光施設があります。また出山荘等の観光施設があります。また出切け政の一環として、多摩地域25市上町の住民が出すごみを埋立てる二ツイクルするためのエコセメント化施設イクルするためのエコセメント化施設を乗物広域処分場や焼却残さをリカれております。

づくりが推進されています。 新興住宅地等が立ち並び、活力ある町モール日の出ショッピングセンターやCを中心に三吉野工業団地、イオンの表部の平野部では、圏央道日の出ー

町政の概要

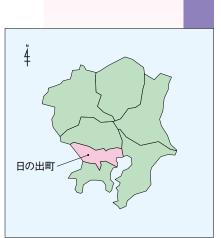
こととしております。 業と農林業のより一層の振興等を図る政の柱に掲げ、教育と福祉、商工観光||躍進||ひので!ニュー五大作戦||を町||現在は、これらの実績を踏まえて、

京都自の出画

子育て支援日本一の町づくり

17年6月、日の出町発の少子化対策、化の進行に歯止めをかけるため、平成が懸念されているところですが、少子かが国は出生率の低下と人口の減少





▲日米首脳会談の舞台、日の出山荘は四季折々の草木に包まれる

所の一時保育・緊急保育の整備や児童 無料化を図っています。さらに、保育 出産時に1人5万円を交付し出産費の 親が安心して出産を迎えられるよう、 成住宅を提供しています。この他、母 費を無料化③子育てのための次世代育 券を交付②15歳までの幼児・児童医療 の子ども1人に、月1万円のクーポン 実施しています。①次世代育成クーポ 図ることを目的に、次の3つの施策を て、子育て環境の整備と出生率向上を 当町発展の原動力となることを期待し 健やかに成長することを願い、将来、 次世代育成プログラムを作成しました。 ンを創設し、所得制限無しで15歳まで 次世代を担う子どもたちが安全で、



▶子供たちの健やかな成長を願って施策を展開

新たな事業も実施しています。生徒に防犯用ブザーを貸与するなど、

を町が負担するものです。

現在、健康づくりについては、町内

にやさしい町づくり 長寿化対策~日本一お年寄り

健康増進を図ることとしました。 スポーツを支援するなど、健康管理や 催するとともに、お年寄り向けの各種 診料の全額を町が負担③健康教室を開 る方が人間ドックを受診する場合、受 担分の全額を町が負担②75歳になられ の方が負担する医療費について個人負 国の区市町村に先駆けて、①75歳以上 ることを宣言し、平成21年4月から全 9月15日の日の出町敬老福祉大会で、 果が実感できる施策を実施していくべ 年寄りにやさしい町づくり」を推進す きであると考えます。そのために昨年 お年寄りの方々の生活に即し、真に効 度面の整備は国や都に任せ、当町では、 医療政策③子育て支援など5項目から 政府は、昨年7月29日①高齢者政策② さらに充実して実施していくべきです。 プラン」を発表しましたが、これら制 なる社会保障の緊急対策「5つの安心 と町がそれぞれの役割分担に応じて、 一日の出町発!長寿化対策~日本一お 高齢者のための施策は、 ¥ 東京都

加出来る機会があります。

かられた場合は、医療費の自己負担分とが基本で、そのうえで医療機関にかのための健康管理・健康増進を行うこ生活し、地域等で活動されること、そ生活し、地域等で活動されること、そ

20 「健康教育事業」を行っています。 2箇所の老人福祉センターで毎月1回

また、町内で人口の集中している地に対し健康づくりを支援しています。ての講座の開催など」を行い、高齢者運動・健康情報の提供や健康教育とし福祉センターに出向き、「ストレッチ保健師を中心にスタッフ数名が老人

催している健康教室にも、高齢者の参をしている健康教室にも、高齢者の参えて、「声だし・手遊び・歌」などをせて、「声だし・手遊び・歌」などをせて、「声だし・手遊び・歌」などをせて、「声だし・手遊び・歌」などをはて、「声だし・手遊び・歌」などをはり入れて実施しています。

を行っています。
を行っています。
を行っています。
を行っています。
を行っています。
を行っています。
を行っています。

な事業を実施していきます。 増進を図るため、これらに加え、新た一今後とも、高齢者の健康管理・健康

安全・安心の町づくり対策

当町は、平成16年6月に「日の出町

進しています。して暮らすことの出来る町づくりを推犯罪や事件・事故のない、安全で安心を制定し、日ごろのあいさつを通じて、こんにちは安全・安心まちづくり条例」

「世界一治安が良い」とされていた我で国ですが、今や連日のように凶悪犯が国ですが、今や連日のように凶悪犯罪や悲惨な交通事故のニュースが報道罪や悲惨な交通事故のニュースが報道の国復は最重要にあるように凶悪犯が

平成19年6月、全町民を対象として「ひ大のテーマ・最大の福祉」と位置付け、当町では、「町民の安全・安心は最



▶日本一お年寄りにやさしい町を目指して



▼清流平井川

会などでも積極的に安全・安心パト を配信し、周辺地域の事件事故発生状 足させ、町内パトロール活動を行って 対策をさらに充実することとしました。 に寄与しています。 ロール活動を実施し、町民の安全確保 情報を提供しています。また、各自治 を活用し、町民の安全・安心に役立つ ともに、防災行政無線や町広報誌、ホー 況や防犯防災情報などの提供を行うと いるほか、「ひので安全・安心メール」 による「安全安心パトロール隊」を発 ムページ、自治会回覧などの各種媒体 具体的な取り組みとしては、町職員

取り組んでいきます。 を実現するため、これからも積極的に がもっと輝く、日本一安全で安心な町 元気に登校する子どもたち、その笑顔 地域の暖かな目に見守られ、笑顔で

緑と清流と歴史に囲まれた町

▼鳳凰の舞

いた後は、生涯青春の湯つるつる温泉 の中でも御来光を拝む山では有数の山 たような気分にもなったとか。一汗か 登りたくなる山です。一時雑踏から離 は近郊随一、その名のとおり、一度は であり、360度パノラマ展望の良さ に登ると、日の出山があります。東京 秩父多摩甲斐国立公園の玄関口を西 ちょっとした癒しの旅に 山頂で眺望した人が、天下を取っ

> ながら駅まで旅気分が味わえます。 でひと風呂浴びて、帰りには全国で唯 の汽関車バスで、清流平井川を眺め

進大会」を機に、町民の安全・安心の のでA (安全)・A (安心) 大作戦推

日本のキャンプ・デービッド

に一夜の風情を楽しむことができます。 映え、葉月(8月)には竹灯篭の夕べ 保存され、園内には四季折々の草木が のキャンプ・デービッドとも呼ばれて ヤス会談が行われた場所であり、日本 領との日米首脳会談、いわゆるロン・ す。日の出山荘・日米首脳会談記念館 想的な光の世界を醸し出し、琴の音色 として1、500個の灯篭が園内に幻 います。青雲堂・天心亭は当時のまま は、当時の中曽根康弘総理大臣と、ア メリカ合衆国ロナルド・レーガン大統 当町には歴史的な建物が残っていま

の桜まつり、都の天然記念物樹齢 りの日の出町にぜひお越し下さい。 ジーイルミネーションなど魅力たっぷ 道を20、000箇で飾るフアンタ には、1、500発の花火の競演ふる 400年以上の大久野フジまつり。夏 まつりや産業まつり。冬には、秋川街 無形民俗文化財の鳳凰の舞、いも掘り のひまわりまつり。秋には、国の重要 さとふれあい夏まつり、3、000株 秋川不動尊の火渡り。春には、塩田堤 新年の平井川で行われるどんど焼き イベントやお祭りが盛り沢山

(平成21年2月16日付第2669号) (町長 青木國太郎)